

予算科目	4 款	衛生費	事業名	食育推進事業																																				
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																			
	1 目	保健衛生総務費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																			
	事業	保健衛生普及費		(1)	健康づくりを推進する																																			
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P 56																																				
目的及び事業内容	<p>市民が生産にわたり、健康で豊かな人間性を育むため、食に関する選択力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てる「食育」を推進することを目的に、地域全体で連携した食育推進事業を実施する。</p> <p>「第3期石巻市食育推進計画（H31～R5）」の石巻の「すこやかな体と心を育む豊かな食」を未来へつなごうを基本理念に、特に若い世代の「食習慣と健康」を最優先取組項目とし各事業を実施する。計画の進行管理の場として石巻市食育推進会議、石巻市庁内検討会議を年2回以上開催する。令和4年度「第4期石巻市食育推進計画」策定に伴う市民食育アンケート実施 ※令和5年度策定</p>																																							
取組実績	<p>食育推進事業として以下の取組を実施</p> <p>1 石巻市食育推進会議 2回開催 議題：第4期計画策定に伴う市民アンケート調査内容及び調査結果</p> <p>2 石巻市食育庁内検討会議及びワーキングチーム会議 (1) 食育庁内検討会議 1回 (2) ワーキングチーム会議 2回 ※議題は、食育推進会議と同様</p> <p>3 みんなで取り組む食育（関係部署、関係団体と連携してすすめる食育推進事業） ・市報いしのまき食育推進コーナー 年間12回掲載 ・食育推進月間（6月）、みやぎ食育推進月間（11月）、啓発グッズ配布 27カ所 1,000個 ・小中学生食育出前講座 4回（108人） ・子育て支援センター食育講座 38回（340人） ・食育栄養セミナー（保健栄養学級）3回コース（9名） ・食育ボランティア育成研修会 1回（7名） ・市民食育健康フェスティバル 300人参加 ※規模を縮小し3年ぶりに開催</p>																																							
成果	<p>令和4年度は、新型コロナウイルス感染防止に配慮しつつ、規模を縮小しながらも多くの事業を実施した。中でも石巻市民食育健康フェスティバルを実行委員と一丸となり創意工夫を行いながら3年ぶりに実施し、食育や健康について広く啓発を図ることができた。</p> <p>その他、食育推進キャラクターを使用した掲示物を市内の産直市場等の小売店に掲示し、令和3年度は5店舗だったものが、令和4年度は11店舗に拡大するなど、多くの方の協力を得ながら取組を行った。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">みんなで行く食育事業の回数</th> <th colspan="3">みんなで行く食育事業の参加人数</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実施回数</th> <th>達成率</th> <th>目標値</th> <th>参加延べ人数</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>50回</td> <td>31回</td> <td>62.0%</td> <td>1,000人</td> <td>384人</td> <td>38.4%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>50回</td> <td>43回</td> <td>86.0%</td> <td>1,000人</td> <td>464人</td> <td>46.4%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>50回</td> <td>47回</td> <td>94.0%</td> <td>1,000人</td> <td>764人</td> <td>76.4%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	みんなで行く食育事業の回数			みんなで行く食育事業の参加人数			目標値	実施回数	達成率	目標値	参加延べ人数	達成率	R2	50回	31回	62.0%	1,000人	384人	38.4%	R3	50回	43回	86.0%	1,000人	464人	46.4%	R4	50回	47回	94.0%	1,000人	764人	76.4%
区分	みんなで行く食育事業の回数			みんなで行く食育事業の参加人数																																				
	目標値	実施回数	達成率	目標値	参加延べ人数	達成率																																		
R2	50回	31回	62.0%	1,000人	384人	38.4%																																		
R3	50回	43回	86.0%	1,000人	464人	46.4%																																		
R4	50回	47回	94.0%	1,000人	764人	76.4%																																		
成果に係る評価	<p>食育推進事業は、コロナ禍の影響から目標達成まで至らなかったものの、感染防止対策を講じながら各種事業を再開し実施することにより、普及啓発が図られた。</p> <p>また、「第3期石巻市食育推進計画」の目標達成状況は、43項目中、14項目（32.5%）となり、悪化傾向が17項目（39.5%）であった。目標達成の項目は、「自分の適量がわかる人の割合」や「乳幼児期の虫歯の保有率の減少」等で、悪化傾向の項目は、「小中学生の朝ごはんの欠食の増加」、「小中学生の肥満傾向児の割合の増加」、「成人のメタボリックシンドローム該当者及び予備軍の増加」であったことから、「第4期石巻市食育推進計画」の策定にあたっては、市民食育アンケート及び小中学生食育アンケート結果も踏まえつつ、国及び県の指標との整合性も図りながら適切な目標設定と計画策定に取組むことはもとより、目標達成に向けた取組を強く進めていく必要がある。</p>																																							
予算の執行状況	（単位：円）																																							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																		
3,426,000	3,288,799			12,000	3,276,799																																			

予算科目	4 款	衛生費	事業名	網小医院運営費補助事業																																																			
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																																																		
	1 目	保健衛生総務費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																																		
	事業	医療対策費		(2)	地域医療体制を充実させる																																																		
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P57																																																			
目的及び事業内容	<p>網地島地区の地域医療を担う医療法人陽気会が開設した網小医院に対し、運営費の一部を助成することにより、当院の医師等医療従事者の安定的な雇用と経営安定が図られ、網地島地区住民の医療の確保と健康維持に寄与する。</p>																																																						
取組実績	<p>網小医院に対し、その運営に要する経費の一部を助成した。</p> <p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">内科（常設）、外科、整形外科、脳神経外科及び泌尿器科</td> </tr> <tr> <td>診療日</td> <td>診療時間</td> </tr> <tr> <td>水・金・土・日曜日</td> <td>水・金 午前10時から午後3時まで 土・日 午前10時から正午まで</td> </tr> <tr> <td>月・火・木曜日及び祝日</td> <td>休診</td> </tr> <tr> <td>歯科 月2回（第2・4日曜日）</td> <td>午前8時30分から午後1時30分まで</td> </tr> </table> <p>2 診療体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中の医療従事者 医師1名、看護師2名 ・網小医院全体の医療従事者等 医師7名（常勤1名、非常勤6名）、歯科医師2名（非常勤）、看護師5名（常勤5名）、歯科技工士2名（非常勤）、事務員3名（常勤） 							内科（常設）、外科、整形外科、脳神経外科及び泌尿器科		診療日	診療時間	水・金・土・日曜日	水・金 午前10時から午後3時まで 土・日 午前10時から正午まで	月・火・木曜日及び祝日	休診	歯科 月2回（第2・4日曜日）	午前8時30分から午後1時30分まで																																						
内科（常設）、外科、整形外科、脳神経外科及び泌尿器科																																																							
診療日	診療時間																																																						
水・金・土・日曜日	水・金 午前10時から午後3時まで 土・日 午前10時から正午まで																																																						
月・火・木曜日及び祝日	休診																																																						
歯科 月2回（第2・4日曜日）	午前8時30分から午後1時30分まで																																																						
成果	<p>医療施設の安定経営と医療スタッフの雇用の確保が図られ、網地島地区住民の医療体制が維持できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主な指標項目</th> <th colspan="2">R2</th> <th colspan="2">R3</th> <th colspan="2">R4</th> </tr> <tr> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>199日</td> <td>10日</td> <td>193日</td> <td>6日</td> <td>201日</td> <td>8日</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>2,368人</td> <td>41人</td> <td>2,190人</td> <td>26人</td> <td>2,062人</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>訪問診療者数</td> <td>60人</td> <td>—</td> <td>0人</td> <td>—</td> <td>0人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>住診者数</td> <td>6人</td> <td>—</td> <td>7人</td> <td>—</td> <td>4人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数</td> <td>11.9人</td> <td>4.1人</td> <td>11.3人</td> <td>4.3人</td> <td>10.3人</td> <td>5.0人</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	R2		R3		R4		医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科	診療日数	199日	10日	193日	6日	201日	8日	外来患者数	2,368人	41人	2,190人	26人	2,062人	40人	訪問診療者数	60人	—	0人	—	0人	—	住診者数	6人	—	7人	—	4人	—	1日当たり外来患者数	11.9人	4.1人	11.3人	4.3人	10.3人	5.0人
主な指標項目	R2		R3		R4																																																		
	医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科																																																	
診療日数	199日	10日	193日	6日	201日	8日																																																	
外来患者数	2,368人	41人	2,190人	26人	2,062人	40人																																																	
訪問診療者数	60人	—	0人	—	0人	—																																																	
住診者数	6人	—	7人	—	4人	—																																																	
1日当たり外来患者数	11.9人	4.1人	11.3人	4.3人	10.3人	5.0人																																																	
成果に係る評価	<p>網小医院に補助金を交付することで、医師等医療従事者の雇用維持のほか、医療施設の運営や地区住民の医療の確保と健康維持に寄与することができた。今後も、島内唯一の医療機関としての役割が大きいことから、当院の運営費の一部を助成していく必要がある。</p>																																																						
予算の執行状況	（単位：円）																																																						
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																					
		国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
40,000,000	40,000,000		40,000,000																																																				

予算科目	4 款	衛生費	事業名	障がい児・者歯科診療事業																																									
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																																								
	1 目	保健衛生総務費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																								
	事業	医療対策費		(2)	地域医療体制を充実させる																																								
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P57																																									
目的及び事業内容	<p>石巻歯科医師会に委託し、一般の歯科診療機関では対応困難な障がい児・者の1次及び2次歯科医療体制の確立を図る。また、1人での口腔内管理が難しい障がい児・者を対象に歯科健康診査及び歯科相談等を実施し、生涯にわたる「歯と口腔の健康づくり」を推進する。</p>																																												
取組実績	<p>1 障がい児・者歯科診療対策事業</p> <p>(1) 事業主体 石巻市・東松島市・女川町・登米市（3市1町） (2) 事業形態 一般社団法人石巻歯科医師会への委託事業 (3) 診療対象者 2次歯科治療を必要とする障がい児・者 (4) 診療場所 石巻口腔健康センター（石巻市中里三丁目10-12） (5) 診療日等 3日／月（第2、3、4木曜日 ※年間36日） 午前9時から午後0時30分（予約制） (6) 診療体制 石巻歯科医師会の医師2名による2診体制 (7) 診療開始時期 平成29年12月から (8) 診療実績 令和4年度延べ患者数578名</p> <p>2 障がい児・者歯科健康診査事業</p> <p>(1) 障害福祉サービス事業所において、障がい児・者歯科健康診査事業を実施した。 ア 歯科健康診査を希望した26事業所において、歯科健康診査及び歯科相談を実施 イ 事後アンケート（本事業に関する満足度や実施後の行動変容について調査）を実施 ウ 口腔ケアに関する研修会を開催</p>																																												
成果	<p>1 障がい児・者歯科診療対策事業</p> <p>本事業の実施により、仙台の大学病院等で受けていた2次治療（笑気吸入鎮静法、静脈内麻酔等による治療）にかかる交通への負担及び経済的負担が軽減された。 また、保護者などに対する口腔内管理を含めたアドバイスをすることにより、歯と口腔の健康づくりと併せ、家族などの不安解消に繋がっている。</p> <p>地区別患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>石巻市</th> <th>東松島市</th> <th>女川町</th> <th>登米市</th> <th>その他</th> <th>計</th> <th>1日平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>患者数（延べ人数） 355人</td> <td>54人</td> <td>5人</td> <td>27人</td> <td>36人</td> <td>477人</td> <td rowspan="2">13.3人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>割合 74.4%</td> <td>11.3%</td> <td>1.0%</td> <td>5.7%</td> <td>7.6%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>患者数（延べ人数） 373人</td> <td>79人</td> <td>8人</td> <td>36人</td> <td>82人</td> <td>578人</td> <td rowspan="2">16.1人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>割合 64.5%</td> <td>13.7%</td> <td>1.4%</td> <td>6.2%</td> <td>14.2%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 障がい児・者歯科健康診査事業</p> <p>26事業所において、453人に対し健康診査を実施した。また、アンケート調査等から「歯科受診するきっかけになっており、その後の歯みがきの励行等予防行動に繋がっている。」「利用者本人のみならず、事業所職員等の口腔衛生の保持に対する意識付けになっている。」などの意見があり、事業所職員のスキルアップにもつながっている。</p>							年度	石巻市	東松島市	女川町	登米市	その他	計	1日平均	R3	患者数（延べ人数） 355人	54人	5人	27人	36人	477人	13.3人		割合 74.4%	11.3%	1.0%	5.7%	7.6%	100%	R4	患者数（延べ人数） 373人	79人	8人	36人	82人	578人	16.1人		割合 64.5%	13.7%	1.4%	6.2%	14.2%	100%
年度	石巻市	東松島市	女川町	登米市	その他	計	1日平均																																						
R3	患者数（延べ人数） 355人	54人	5人	27人	36人	477人	13.3人																																						
	割合 74.4%	11.3%	1.0%	5.7%	7.6%	100%																																							
R4	患者数（延べ人数） 373人	79人	8人	36人	82人	578人	16.1人																																						
	割合 64.5%	13.7%	1.4%	6.2%	14.2%	100%																																							
成果に係る評価	<p>石巻圏域外の患者数も増加傾向にあり、障がい児・者の歯科診療の必要性が高まっている。今後も歯科健康診査及び歯科相談等を併せて実施し、生涯にわたる「歯と口腔の健康づくり」を推進していく必要がある。</p>																																												
予算の執行状況	（単位：円）																																												
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																											
		国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																								
10,954,490	10,632,924			2,137,000	8,495,924																																								

予算科目	4 款	衛生費	事業名	地域診療体制推進事業																																												
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																											
	1 目	保健衛生総務費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																											
	事業	医療対策費		(2)	地域医療体制を充実させる																																											
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P57																																												
目的及び事業内容	安心して暮らせる地域社会を実現するため、医師会や医療機関と連携し、休日及び夜間における外来・入院診療や救急医療等の医療体制の充実を図る。																																															
取組実績	<p>1 休日等急患診療対策事業 日曜日、休日における救急患者への診療体制を確立するため、石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と委託契約を締結し一次医療体制の確保を図った。</p> <p>2 病院群輪番制補助病院運営事業 石巻市、東松島市、女川町の2市1町、石巻赤十字病院、石巻市立病院、石巻市立牡鹿病院、齋藤病院、真壁病院、仙石病院と協定を締結し、二次救急医療体制の確保を図った。</p> <p>3 石巻赤十字救命救急センター等運営費助成事業 石巻医療圏、登米医療圏及び南三陸町の三次救命救急医療体制を確立するため、石巻赤十字病院との協定に基づき、救命救急センター及び小児医療病床運営費の一部を助成した。</p>																																															
成果	1 休日等急患診療対策事業																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">診療科目</th> <th colspan="2">患者数(人)</th> <th rowspan="2">増減(人)</th> <th rowspan="2">増減(%)</th> </tr> <tr> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">石巻市医師会</td> <td>内科</td> <td>2,009人</td> <td>2,784人</td> <td>775人</td> <td>38.6%</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>2,158人</td> <td>2,447人</td> <td>289人</td> <td>13.4%</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>96人</td> <td>68人</td> <td>△28人</td> <td>△29.2%</td> </tr> <tr> <td>桃生郡医師会</td> <td>内科等</td> <td>1,527人</td> <td>2,148人</td> <td>621人</td> <td>40.7%</td> </tr> <tr> <td>石巻歯科医師会</td> <td>歯科</td> <td>617人</td> <td>634人</td> <td>17人</td> <td>2.8%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>6,407人</td> <td>8,081人</td> <td>1,674人</td> <td>26.1%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	診療科目	患者数(人)		増減(人)	増減(%)	R3	R4	石巻市医師会	内科	2,009人	2,784人	775人	38.6%	小児科	2,158人	2,447人	289人	13.4%	産婦人科	96人	68人	△28人	△29.2%	桃生郡医師会	内科等	1,527人	2,148人	621人	40.7%	石巻歯科医師会	歯科	617人	634人	17人	2.8%	合計		6,407人	8,081人	1,674人	26.1%
	区分	診療科目	患者数(人)		増減(人)	増減(%)																																										
R3			R4																																													
石巻市医師会	内科	2,009人	2,784人	775人	38.6%																																											
	小児科	2,158人	2,447人	289人	13.4%																																											
	産婦人科	96人	68人	△28人	△29.2%																																											
桃生郡医師会	内科等	1,527人	2,148人	621人	40.7%																																											
石巻歯科医師会	歯科	617人	634人	17人	2.8%																																											
合計		6,407人	8,081人	1,674人	26.1%																																											
2 病院群輪番制補助病院運営事業																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>増減(人)</th> <th>増減(%)</th> <th rowspan="5">R4当番日数 1,311日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者受入数</td> <td>19,255人</td> <td>22,334人</td> <td>3,079人</td> <td>16.0%</td> </tr> <tr> <td>(うち2市1町住民)</td> <td>15,619人</td> <td>18,042人</td> <td>2,423人</td> <td>15.5%</td> </tr> <tr> <td>(うち石巻市民)</td> <td>12,149人</td> <td>14,125人</td> <td>1,976人</td> <td>16.3%</td> </tr> <tr> <td>1日当たり患者数</td> <td>14.7人</td> <td>17.0人</td> <td>2.3人</td> <td>15.6%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	R3	R4	増減(人)	増減(%)	R4当番日数 1,311日	患者受入数	19,255人	22,334人	3,079人	16.0%	(うち2市1町住民)	15,619人	18,042人	2,423人	15.5%	(うち石巻市民)	12,149人	14,125人	1,976人	16.3%	1日当たり患者数	14.7人	17.0人	2.3人	15.6%																	
区分	R3	R4	増減(人)	増減(%)	R4当番日数 1,311日																																											
患者受入数	19,255人	22,334人	3,079人	16.0%																																												
(うち2市1町住民)	15,619人	18,042人	2,423人	15.5%																																												
(うち石巻市民)	12,149人	14,125人	1,976人	16.3%																																												
1日当たり患者数	14.7人	17.0人	2.3人	15.6%																																												
3 石巻赤十字救命救急センター等運営費助成事業																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>増減(人)</th> <th>増減(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救命救急センター患者数</td> <td>22,118人</td> <td>28,071人</td> <td>5,953人</td> <td>26.9%</td> </tr> <tr> <td>小児医療病床患者数</td> <td>3,373人</td> <td>3,811人</td> <td>438人</td> <td>13.0%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	R3	R4	増減(人)	増減(%)	救命救急センター患者数	22,118人	28,071人	5,953人	26.9%	小児医療病床患者数	3,373人	3,811人	438人	13.0%																												
区分	R3	R4	増減(人)	増減(%)																																												
救命救急センター患者数	22,118人	28,071人	5,953人	26.9%																																												
小児医療病床患者数	3,373人	3,811人	438人	13.0%																																												
成果に係る評価	休日及び夜間における救急医療、重症救急患者の医療確保に繋がることから、安心して暮らせる地域医療体制を維持するため今後も本事業を継続する必要がある。																																															
予算の執行状況	(単位:円)																																															
予算額	223,457,000	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
		220,774,508		20,000,000	200,774,508																																											

予算科目	4 款	衛生費	事業名	特定不妊治療費助成事業																	
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																
	1 目	保健衛生総務費		第1節	安心して妊娠・出産・子育てができる環境の充実																
	事業	母子保健事業費		(1)	妊娠から出産、子育て期における切れ目のない支援を行う																
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P41																	
目的及び事業内容	結婚年齢や妊娠・出産年齢の上昇及び医療技術の進歩に伴い、不妊治療を受ける対象者は増加しているが、県が実施する特定不妊治療に対する助成後も高額治療費の負担が残ることから、更なる経済的、精神的負担の軽減を図り、不妊治療を推進する。																				
取組実績	<p>※令和4年度事業は、同年4月1日より不妊治療が保険適用となったことから、移行期の治療を受けている方が治療計画に支障が生じないよう保険適用への円滑な移行を行うための経過措置支援のみ実施。</p> <p>「宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業助成(不妊治療の保険適応の円滑な移行に向けた支援)」の決定を受けた夫婦に対し、1回の治療につき10万円まで助成した。また、県の助成を受けた男性不妊治療に対しても1回の治療につき10万円まで助成した(県の助成に上乘せして交付する)。</p> <p>1 対象者 (1) 「宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業助成」の決定を受けた夫婦 (2) 夫婦又は夫婦のいずれかが治療期間及び申請日において石巻市に住所を有する方 (3) 令和4年3月31日以前に特定不妊治療を開始し、令和4年4月1日から令和5年3月31日までに1回の治療が終了した夫婦 (4) 他の自治体で同一治療期間に特定不妊治療の助成を受けていない夫婦 (5) 市税に滞納のない夫婦</p> <p>2 助成回数 1回限りで上限10万円まで</p> <p>※令和2年度の助成対象は1人につき6回まで、令和3年1月1日からは宮城県の事業拡大に伴い、1子ごとに6回まで助成</p>																				
成果	特定不妊治療を受けた市民に対し、治療費を助成することにより経済的負担の軽減が図られた。																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実数</th> <th>延べ件数(男性不妊)</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>55組</td> <td>76件(1件)</td> <td>7,578,889円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>64組</td> <td>96件(1件)</td> <td>9,338,730円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>18組</td> <td>18件(0件)</td> <td>1,800,000円</td> </tr> </tbody> </table>						区分	実数	延べ件数(男性不妊)	助成金額	R2	55組	76件(1件)	7,578,889円	R3	64組	96件(1件)	9,338,730円	R4	18組	18件(0件)	1,800,000円
区分	実数	延べ件数(男性不妊)	助成金額																		
R2	55組	76件(1件)	7,578,889円																		
R3	64組	96件(1件)	9,338,730円																		
R4	18組	18件(0件)	1,800,000円																		
成果に係る評価	令和4年4月1日より不妊治療が保険適用となったことに伴い、令和4年度をもって県の助成事業が終了することに併せ、市の事業も終了とした。																				
予算の執行状況	(単位:円)																				
予算額	5,900,000	決算額	決算額の財源内訳																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
		1,800,000	255,000		1,545,000																

予算科目	4 款	衛生費	事業名	妊産婦・乳児健康診査事業																																																																																												
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																																																																											
	1 目	保健衛生総務費		第1節	安心して妊娠・出産・子育てができる環境の充実																																																																																											
	事業	母子保健事業費		(1)	妊娠から出産、子育て期における切れ目のない支援を行う																																																																																											
担当部課	保健福祉部健康推進課			実施計画掲載ページ	P41																																																																																											
目的及び事業内容		妊娠期から産後期の異常の早期発見、早期治療を図り、安全安心な出産ができるよう妊産婦健康診査の費用を助成する。また、乳児の健康の保持増進のため、乳児健康診査の費用の助成をする。																																																																																														
取組実績		<p>1 母子健康手帳交付と同時に妊産婦健康診査及び乳児健康診査受診票を交付する。 産婦健康診査は令和3年度より開始 (1) 妊婦健康診査：14回分 ※健診時期によって助成金額の上限額が異なる。 (2) 産婦健康診査：2回分（産後2週間、産後1か月） 1回につき5,000円を上限とする。 (3) 乳児健康診査：2回分（2か月児、8か月児） 無料健康診査（1回につき5,700円で実施）</p> <p>2 委託先 公益社団法人 宮城県医師会</p>																																																																																														
成果		<p>1 妊産婦健康診査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">妊婦健診受診者数 (初回)</th> <th rowspan="2">妊婦健診延べ受診者数</th> <th colspan="3">産婦健診受診者数 (産後2週間)</th> <th rowspan="2">産婦健診延べ受診者数</th> </tr> <tr> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>771人</td> <td>712人</td> <td>92.3%</td> <td>8,728人</td> <td>771人</td> <td>630人</td> <td>81.7%</td> <td>1,262人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>657人</td> <td>613人</td> <td>93.3%</td> <td>7,419人</td> <td>657人</td> <td>542人</td> <td>82.5%</td> <td>1,206人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 2か月児健康診査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">受診者数</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>出生数</th> <th>受診者数</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>743人</td> <td>721人</td> <td>94.0%</td> <td>97.0%</td> <td>103.2%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>716人</td> <td>703人</td> <td>94.0%</td> <td>98.2%</td> <td>104.5%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>682人</td> <td>638人</td> <td>94.0%</td> <td>93.5%</td> <td>99.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 8か月児健康診査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">受診者数</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>出生数</th> <th>受診者数</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>743人</td> <td>740人</td> <td>94.0%</td> <td>99.6%</td> <td>106.0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>716人</td> <td>657人</td> <td>94.0%</td> <td>91.8%</td> <td>97.7%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>682人</td> <td>659人</td> <td>94.0%</td> <td>96.6%</td> <td>102.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出生数：「市民課人口移動総括表（出生）」を引用</p>						年度	妊婦健診受診者数 (初回)			妊婦健診延べ受診者数	産婦健診受診者数 (産後2週間)			産婦健診延べ受診者数	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	R3	771人	712人	92.3%	8,728人	771人	630人	81.7%	1,262人	R4	657人	613人	93.3%	7,419人	657人	542人	82.5%	1,206人	年度	受診者数		受診率		達成率	出生数	受診者数	目標値	実績	R2	743人	721人	94.0%	97.0%	103.2%	R3	716人	703人	94.0%	98.2%	104.5%	R4	682人	638人	94.0%	93.5%	99.5%	年度	受診者数		受診率		達成率	出生数	受診者数	目標値	実績	R2	743人	740人	94.0%	99.6%	106.0%	R3	716人	657人	94.0%	91.8%	97.7%	R4	682人	659人	94.0%	96.6%	102.8%
年度	妊婦健診受診者数 (初回)			妊婦健診延べ受診者数	産婦健診受診者数 (産後2週間)				産婦健診延べ受診者数																																																																																							
	対象者	受診者	受診率		対象者	受診者	受診率																																																																																									
R3	771人	712人	92.3%	8,728人	771人	630人	81.7%	1,262人																																																																																								
R4	657人	613人	93.3%	7,419人	657人	542人	82.5%	1,206人																																																																																								
年度	受診者数		受診率		達成率																																																																																											
	出生数	受診者数	目標値	実績																																																																																												
R2	743人	721人	94.0%	97.0%	103.2%																																																																																											
R3	716人	703人	94.0%	98.2%	104.5%																																																																																											
R4	682人	638人	94.0%	93.5%	99.5%																																																																																											
年度	受診者数		受診率		達成率																																																																																											
	出生数	受診者数	目標値	実績																																																																																												
R2	743人	740人	94.0%	99.6%	106.0%																																																																																											
R3	716人	657人	94.0%	91.8%	97.7%																																																																																											
R4	682人	659人	94.0%	96.6%	102.8%																																																																																											
成果に係る評価		妊産婦健康診査については、経済的負担を軽減し適期に安心して健診を受ける体制を構築し、要配慮者に対しては、医療機関等との連携により、早期からの支援に繋げることで安心して産み育てる環境が保たれた。 乳児健康診査については、疾病の早期発見、発育・発達状態の把握や家庭内での事故防止等の育児指導を行うことにより、乳児の健康保持増進が図られた。 今後は、石巻市出産・子育て伴走型相談支援事業との連携による支援体制や健診の重要性などの啓発を充実させることで、受診率の向上を図り、より安心して産み育てられる環境づくりを進めていく。																																																																																														
予算の執行状況		(単位：円)																																																																																														
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																														
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																											
89,474,225	79,407,890	2,986,000		10,000,000	66,421,890																																																																																											

予算科目	4 款	衛生費	事業名	産婦支援事業																																															
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																														
	1 目	保健衛生総務費		第1節	安心して妊娠・出産・子育てができる環境の充実																																														
	事業	母子保健事業費		(1)	妊娠から出産、子育て期における切れ目のない支援を行う																																														
担当部課	保健福祉部健康推進課			実施計画掲載ページ	P41																																														
目的及び事業内容		産婦及び乳児に対し必要な保健指導、ケアを行い、母子とその家族が安心して子育てができるよう支援する。																																																	
取組実績		<p>1 対象 生後4か月未満の乳児とその産婦</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 産後ケア事業 実施施設において、助産師等が産後の母親への心身のケア及び育児全般に関する相談等を行う。 ・利用回数：産婦1人につき1回 ・料 金：1回につき23,000円（内訳：委託料22,000円＋自己負担1,000円） ・実施施設：市内の医療機関1施設及びNPO団体2施設の計3施設</p> <p>(2) 産婦・新生児訪問事業（乳児全戸家庭訪問事業） 保健師又は助産師が家庭訪問し、乳児及び産婦の健康状態や養育状況の確認、育児に関する相談を実施する。</p>																																																	
成果		<p>1 産後ケア事業利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>出生者数 (A)</th> <th>申請者数</th> <th>利用者数 (B)</th> <th>(B/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>716人</td> <td>106人</td> <td>72組</td> <td>10.1%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>682人</td> <td>143人</td> <td>113組</td> <td>16.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 産婦・新生児訪問件数及び訪問実施率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">訪問件数</th> <th colspan="3">訪問実施率</th> </tr> <tr> <th>対象数</th> <th>実施件数</th> <th>目標値</th> <th>実施率</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>755人</td> <td>728件</td> <td>98.5%</td> <td>96.4%</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>747人</td> <td>705件</td> <td>98.5%</td> <td>94.4%</td> <td>95.8%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>647人</td> <td>627件</td> <td>98.5%</td> <td>96.9%</td> <td>98.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※対象数＝出生数－転入数－他市町村への依頼（他機関含む）＋他市町村からの依頼</p>						年度	出生者数 (A)	申請者数	利用者数 (B)	(B/A)	R3	716人	106人	72組	10.1%	R4	682人	143人	113組	16.6%	年度	訪問件数		訪問実施率			対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率	R2	755人	728件	98.5%	96.4%	97.9%	R3	747人	705件	98.5%	94.4%	95.8%	R4	647人	627件	98.5%	96.9%	98.4%
年度	出生者数 (A)	申請者数	利用者数 (B)	(B/A)																																															
R3	716人	106人	72組	10.1%																																															
R4	682人	143人	113組	16.6%																																															
年度	訪問件数		訪問実施率																																																
	対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率																																														
R2	755人	728件	98.5%	96.4%	97.9%																																														
R3	747人	705件	98.5%	94.4%	95.8%																																														
R4	647人	627件	98.5%	96.9%	98.4%																																														
成果に係る評価		産後ケア事業は、啓発による利用促進に努めた結果、前年度よりも利用者が増加し、産後の心身ともに負担のかかる時期に適切なケアを受けることで、育児不安の軽減などが図られた。 産婦・新生児訪問事業は、新生児の身体状況や発達状況等の確認と併せ、産婦に対しエジンバラ産後うつ病質問票を用いて、産後うつ病の早期発見に努めた結果、新型コロナウイルス感染症の影響を一時としたハイリスク者を含め、出現率が11.8%（82人）から18.1%（113人）と増加した。 今後は、石巻市出産・子育て伴走型相談支援事業とも連携し、支援が必要な産婦や乳児に対しては、再訪問や電話連絡による確認等を実施し、必要に応じて医療機関や関係機関と情報共有しながら継続的な支援を行って行く。																																																	
予算の執行状況		(単位：円)																																																	
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
8,358,368	7,086,863	4,305,000			2,781,863																																														

予算科目	4 款	衛生費	事業名	歯科健康診査事業																																																																																														
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 3 章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																																																																													
	1 2 目	保健衛生総務費 予防費		第 4 節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																																																																													
	事業	母子保健事業費 健康増進事業費		(1)	健康づくりを推進する																																																																																													
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P56																																																																																														
目的及び事業内容	生涯を通じた歯と口腔の健康づくりのため、歯科健診により自らの口腔状態を認識し、口腔衛生についての正しい知識を習得し、口腔疾患の発症及び重症化を予防するため、妊婦歯科健康診査及び成人歯科健康診査を実施する。																																																																																																	
取組実績	<p>1 妊婦歯科健康診査 つわり等が原因で発症するむし歯や歯周病の予防のため、妊娠中に1回歯科健診を実施 (1) 一般社団法人石巻歯科医師会に委託し、石巻圏域の61指定医療機関で個別歯科健診を実施 (2) 市内に住所を有する母子健康手帳の交付を受けている妊婦に対し、受診券を交付 (3) 内容 ア 歯及び歯周疾患（歯石、歯肉出血、歯の動揺、歯肉炎、歯周炎）の検査 イ 歯科保健指導（妊婦の口腔、食生活、口腔清掃、胎児・乳児の歯の発育等）</p> <p>2 成人歯科健康診査 健康増進法に基づく健康診査事業 (1) 一般社団法人石巻歯科医師会に委託し、市内の46指定医療機関で個別歯科健診を実施 (2) 対象者は40歳、50歳、60歳、70歳とし、実施期間は6月から2月までの9か月間 (3) 内容 ア 問診 イ 口腔内診査 ウ 結果の判定及び結果説明 (4) 未受診者に対する受診勧奨 (5) 健診後の動向調査のため、健診受診者の追跡調査を実施</p>																																																																																																	
成果	<p>1 妊婦歯科健康診査 妊娠中に歯科健診を受けることで口腔状況の把握や口腔衛生への意識向上を図る機会を提供できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="4">受診結果</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要精検</th> <th>不明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>817人</td> <td>290人</td> <td>35.0%</td> <td>35.5%</td> <td>101.4%</td> <td>129人</td> <td>76人</td> <td>85人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>763人</td> <td>284人</td> <td>35.0%</td> <td>37.2%</td> <td>106.3%</td> <td>128人</td> <td>91人</td> <td>65人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>653人</td> <td>282人</td> <td>38.0%</td> <td>43.2%</td> <td>113.7%</td> <td>138人</td> <td>67人</td> <td>76人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 成人歯科健康診査 働き盛り世代へ歯科受診の機会を提供できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="4">受診結果</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要治療・要精検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>6,619人</td> <td>471人</td> <td>10.0%</td> <td>7.1%</td> <td>71.0%</td> <td>59人</td> <td>97人</td> <td colspan="2">315人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>5,999人</td> <td>445人</td> <td>8.5%</td> <td>7.4%</td> <td>87.1%</td> <td>63人</td> <td>81人</td> <td colspan="2">301人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>5,680人</td> <td>396人</td> <td>8.9%</td> <td>7.0%</td> <td>78.7%</td> <td>75人</td> <td>91人</td> <td colspan="2">230人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	対象者	受診者	受診率		達成率	受診結果				目標値	実績	異常なし	要指導	要精検	不明	R2	817人	290人	35.0%	35.5%	101.4%	129人	76人	85人	0人	R3	763人	284人	35.0%	37.2%	106.3%	128人	91人	65人	0人	R4	653人	282人	38.0%	43.2%	113.7%	138人	67人	76人	1人	区分	対象者	受診者	受診率		達成率	受診結果				目標値	実績	異常なし	要指導	要治療・要精検	R2	6,619人	471人	10.0%	7.1%	71.0%	59人	97人	315人		R3	5,999人	445人	8.5%	7.4%	87.1%	63人	81人	301人		R4	5,680人	396人	8.9%	7.0%	78.7%	75人	91人	230人	
区分	対象者	受診者	受診率		達成率	受診結果																																																																																												
			目標値	実績		異常なし	要指導	要精検	不明																																																																																									
R2	817人	290人	35.0%	35.5%	101.4%	129人	76人	85人	0人																																																																																									
R3	763人	284人	35.0%	37.2%	106.3%	128人	91人	65人	0人																																																																																									
R4	653人	282人	38.0%	43.2%	113.7%	138人	67人	76人	1人																																																																																									
区分	対象者	受診者	受診率		達成率	受診結果																																																																																												
			目標値	実績		異常なし	要指導	要治療・要精検																																																																																										
R2	6,619人	471人	10.0%	7.1%	71.0%	59人	97人	315人																																																																																										
R3	5,999人	445人	8.5%	7.4%	87.1%	63人	81人	301人																																																																																										
R4	5,680人	396人	8.9%	7.0%	78.7%	75人	91人	230人																																																																																										
成果に係る評価	妊婦歯科健康診査については、妊婦自身が口腔衛生を理解することにより、自身の口腔疾患の発症予防のほか、生まれてくる子どものむし歯予防行動に繋がることから、今後も妊娠中の歯科健診の実施は必要である。 成人歯科健康診査については、働き盛り世代を対象とした唯一の歯科健診であり、本事業を通して口腔ケアの重要性の啓発と併せた歯科受診の機会を提供し、今後も口腔衛生の保持増進や重症化予防に繋げる必要がある。 ここ数年、受診率が横ばい傾向のため、今後もあらゆる機会を通して受診の啓発に努める。																																																																																																	
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																																	
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
	3,123,000	2,701,850	1,034,000			1,667,850																																																																																												

予算科目	4 款	衛生費	事業名	自死対策推進事業																					
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 3 章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																				
	1 目	保健衛生総務費		第 4 節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																				
	事業	精神保健事業費		(1)	健康づくりを推進する																				
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P55																					
目的及び事業内容	かけがえのない命を大切に、人と人がつながり、支えあい、生きる喜びを感じる石巻市を目指し、地域ぐるみでこのころの健康づくりに取組む。家庭訪問、面接及び電話相談での心の相談、講演会や啓発物配布によるこのころの健康についての普及啓発を実施する。																								
取組実績	<p>自殺者数の減少を目指し、このころの健康づくり事業を実施した。</p> <p>1 心の相談（家庭訪問、面接、電話相談）事業 (1) 保健師による家庭訪問（延べ522人） (2) 保健師による電話相談（延べ1,130人） (3) 保健師及び心理カウンセラー等の専門職による面接相談（延べ413人）</p> <p>2 自殺対策強化事業 (1) 聴き上手養成講座 3回（参加者数73人） (2) 市職員向け自死対策研修会 1回（参加者数57人） (3) ゲートキーパー研修会 1回（参加者数12人） (4) 支援者サポート研修会 1回（参加者数53人） (5) アルコール関連問題支援者研修会 1回（参加者数47人） (6) メンタルヘルス講演会 1回（参加者数43人） (7) 自死予防啓発活動（自死予防のチラシや啓発物の配布）配布数43,800枚 (8) 自死対策推進本部会の開催 1回 (9) 自死対策推進本部幹事会の開催 1回 (10) 自死対策連絡協議会の開催 2回 (11) 自死対策検討部会の開催 2回 ※ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて必要な支援につなげ見守る人のことです。</p>																								
成果	<p>新型コロナワクチン接種会場などあらゆる機会を捉え、心の相談窓口に関するチラシなどの啓発物を配布することで広く市民に周知が図られた。全庁的な自死対策推進体制を構築し、保健、医療、福祉、教育、労働の担当課や関係機関との連携により自死対策の推進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">啓発チラシ配布数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>37,000枚</td> <td>41,021枚</td> <td>110.9%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>37,000枚</td> <td>37,245枚</td> <td>100.7%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>37,500枚</td> <td>43,800枚</td> <td>116.8%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	啓発チラシ配布数		達成率	目標値	実績	R2	37,000枚	41,021枚	110.9%	R3	37,000枚	37,245枚	100.7%	R4	37,500枚	43,800枚	116.8%
区分	啓発チラシ配布数		達成率																						
	目標値	実績																							
R2	37,000枚	41,021枚	110.9%																						
R3	37,000枚	37,245枚	100.7%																						
R4	37,500枚	43,800枚	116.8%																						
成果に係る評価	本市の自殺率は、減少傾向にあるも国や県と比較すると高い状況にある。心の健康に関する知識の啓発及びゲートキーパー育成のための研修会について、コロナ禍ではあったものの、感染防止対策を講じつつ工夫し対面での開催を行った。今後も関係機関と連携を図りながら推進する必要がある。																								
予算の執行状況	(単位：円)																								
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	2,091,000	1,982,354	1,003,000			979,354																			

予算科目	4 款	衛生費	事業名	まちの保健室事業																																		
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 3 章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																	
	1 目	保健衛生総務費		第 4 節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																	
	事業	被災者生活支援事業費（東日本大震災関係分）		(1)	健康づくりを推進する																																	
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P56																																		
目的及び事業内容		市民や被災者が集まりやすい商業店舗などを会場に、買い物ついでに気軽に相談や健康チェックができる場を定期的に設け、看護職による血圧等の測定及び健康相談を実施することにより、被災住民の健康状態の悪化予防及び健康的な生活への一助とする。																																				
取組実績		<p>1 委託先 公益財団法人宮城県看護協会</p> <p>2 実施内容 血圧測定等の健康チェック、健康相談、こころの健康相談を実施し、継続相談者には健康手帳の交付を行った。</p> <p>3 実施場所 商業施設 3か所 (イオンモール石巻店、イトーヨーカドーあけぼの店、イオンスーパーセンター石巻東店)</p> <p>4 実施回数 36回</p> <p>5 スタッフ 10名体制：コーディネーター（看護師） 1名、相談員（保健師、看護師） 8名、相談補助員 1名</p>																																				
成果		<p>令和4年度は、人数制限を含む新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">開催回数</th> <th colspan="3">参加人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">延べ従事者数</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>延べ人数</th> <th>実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>4回</td> <td>3,000人</td> <td>50人</td> <td>47人</td> <td>1.7%</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>34回</td> <td>1,560人</td> <td>453人</td> <td>197人</td> <td>29.0%</td> <td>204人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>36回</td> <td>1,800人</td> <td>599人</td> <td>209人</td> <td>33.3%</td> <td>207人</td> </tr> </tbody> </table>						年度	開催回数	参加人数			達成率	延べ従事者数	目標	延べ人数	実人数	R2	4回	3,000人	50人	47人	1.7%	27人	R3	34回	1,560人	453人	197人	29.0%	204人	R4	36回	1,800人	599人	209人	33.3%	207人
年度	開催回数	参加人数			達成率	延べ従事者数																																
		目標	延べ人数	実人数																																		
R2	4回	3,000人	50人	47人	1.7%	27人																																
R3	34回	1,560人	453人	197人	29.0%	204人																																
R4	36回	1,800人	599人	209人	33.3%	207人																																
成果に係る評価		<p>新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しながら、商業施設3店舗で月1回実施した。利用者は再利用者が多く、継続して利用することで自らの健康チェックができています。</p> <p>利用者の約9割が医療機関での定期受診が出来ており、加えて被災当初と比較すると新しい生活環境でのコミュニティ形成も促進され、医療提供体制や地域での通いの場等の社会資源が整備されたことにより事業の目的は概ね達成されたものと考えられる。</p> <p>令和5年度については、既存の保健福祉サービス等の紹介や包括連携協定を締結している企業等と連携を図り、令和6年度に向けての方向性を検討する。</p>																																				
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																	
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	7,146,000		6,313,656		6,313,656																																	

予算科目	4 款	衛生費	事業名	心のケア事業																																		
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 3 章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																	
	1 目	保健衛生総務費		第 4 節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																	
	事業	被災者生活支援事業費（東日本大震災関係分）		(1)	健康づくりを推進する																																	
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P56																																		
目的及び事業内容		震災後に多く発症すると言われている、不安、うつ病、孤独死、自死などを未然に防ぐため、心のケア事業を実施し、長期的に精神保健の包括的なサポートを行う。																																				
取組実績		<p>一般社団法人震災こころのケア・ネットワークみやぎ（からこころステーション）に心のサポート拠点事業として委託し、専門機関に相談することで心の状態の悪化を予防した。また、孤立化を防ぐため地域活動を推進した。</p> <p>心のサポート拠点事業</p> <p>1 訪問、来所、電話等による個別支援</p> <p>(1) 訪問 延べ 1,202件</p> <p>(2) 来所相談 延べ 1,151件</p> <p>(3) 電話相談 延べ 3,536件</p> <p>(4) 個別支援会議 延べ 237件</p> <p>2 心のケア研修会、コミュニティケア活動、メンタルヘルスに関する啓発活動</p> <p>地域での居場所づくりや、適正飲酒、ストレスと上手につき合うために、睡眠や認知症等について、要望に応じて地域や小集団で実施した。また、アルコール問題を抱える方を対象に回復プログラムを提供し開催した（49回実施 延べ参加者数496人）。</p> <p>3 相談会</p> <p>(1) からこころ相談会 9回実施 延べ参加者数 125人</p> <p>(2) ハローワークでの相談会 延べ参加者数 91人</p>																																				
成果		<p>被災後の生活環境の変化等に関連した精神的な不安、うつ病、不眠等の相談に対し、心のケア専門職が訪問、来所相談、電話相談等で365日体制で対応した。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響からの孤立、孤独対策のために、地域においてイベントを実施した他、アルコールの問題を抱える方を対象に勉強会やサロンを開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">評価指標 相談件数</th> <th colspan="3">実績</th> <th rowspan="2">実績合計</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>訪問</th> <th>来所相談</th> <th>電話相談</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>7,000件</td> <td>2,080件</td> <td>1,663件</td> <td>3,999件</td> <td>7,742件</td> <td>110.6%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>7,000件</td> <td>1,691件</td> <td>1,420件</td> <td>3,697件</td> <td>6,808件</td> <td>97.3%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>7,000件</td> <td>1,202件</td> <td>1,151件</td> <td>3,536件</td> <td>5,889件</td> <td>84.1%</td> </tr> </tbody> </table>						年度	評価指標 相談件数	実績			実績合計	達成率	訪問	来所相談	電話相談	R2	7,000件	2,080件	1,663件	3,999件	7,742件	110.6%	R3	7,000件	1,691件	1,420件	3,697件	6,808件	97.3%	R4	7,000件	1,202件	1,151件	3,536件	5,889件	84.1%
年度	評価指標 相談件数	実績			実績合計	達成率																																
		訪問	来所相談	電話相談																																		
R2	7,000件	2,080件	1,663件	3,999件	7,742件	110.6%																																
R3	7,000件	1,691件	1,420件	3,697件	6,808件	97.3%																																
R4	7,000件	1,202件	1,151件	3,536件	5,889件	84.1%																																
成果に係る評価		<p>相談件数は減少しているものの複雑化した問題を抱えている相談内容が見られ、365日いつでも相談ができ、心の専門職による包括的な支援をすることができた。</p> <p>また、不登校やひきこもりの問題等、課題を抱えている方の居場所づくりとなるサロン活動を通し仲間づくりの場を提供し、被災者の孤立化を防ぐことができた。</p> <p>今後も中長期的な被災者の心のケアを支援する必要がある。</p>																																				
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																	
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	46,554,000		46,553,640		46,553,640																																	

予算科目	4 款	衛生費	事業名	各種予防接種事業																																																																																																																																						
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																																																																																																																																					
	2 目	予防費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																																																																																																																					
	事業	予防接種費		(1)	健康づくりを推進する																																																																																																																																					
担当部課	保健福祉部健康推進課			実施計画掲載ページ	P55																																																																																																																																					
目的及び事業内容		<p>予防接種の必要性や制度を周知し、適切な時期に定期及び任意による予防接種を行い、感染症の発生防止を図り、高齢者においては疾病の重症化と死亡リスクの軽減を図る。 また、風しんの公的接種を受ける機会がなかった男性（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ）へ、風しんに関する制度を周知し、抗体検査及び予防接種を行うことで、風しんの発生及びまん延を予防する。</p>																																																																																																																																								
取組実績		<p>生後2か月を迎える者及び日本脳炎2期並びに麻しん風しん混合2期、二種混合の対象者に対し、感染症のリスクや接種時期等の周知を行った他、乳幼児健診時に保健師による指導に加え、子育て支援アプリを活用した勧奨等を行った。また、HPVワクチン接種の積極的勧奨再開に伴う通知等を行った。</p>																																																																																																																																								
成 果	<p>感染症の発生及びまん延の防止、疾病の重症化と死亡リスク軽減に寄与した。 【予防接種者数（他自治体で接種した者及び当市で接種した他自治体の者を含む。）】 （子ども） ※任意接種は市独自で実施（H25.10.1～）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>期別</th> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>第3回</th> <th>追加</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）</td> <td>1期</td> <td>658人</td> <td>667人</td> <td>681人</td> <td>623人</td> <td>2,629人</td> </tr> <tr> <td>ジフテリア・破傷風（二混）</td> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>673人</td> </tr> <tr> <td>ヒブ</td> <td></td> <td>654人</td> <td>655人</td> <td>663人</td> <td>672人</td> <td>2,644人</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td></td> <td>654人</td> <td>655人</td> <td>665人</td> <td>673人</td> <td>2,647人</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎</td> <td></td> <td>653人</td> <td>654人</td> <td>664人</td> <td></td> <td>1,971人</td> </tr> <tr> <td>HPV（子宮頸がん予防）</td> <td></td> <td>489人</td> <td>388人</td> <td>252人</td> <td></td> <td>1,129人</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎</td> <td>1期</td> <td>768人</td> <td>762人</td> <td></td> <td>962人</td> <td>2,492人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,491人</td> </tr> <tr> <td>BCG</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>666人</td> </tr> <tr> <td>麻しん・風しん混合</td> <td>1期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>680人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>798人</td> </tr> <tr> <td>ロタウイルス（1価）</td> <td></td> <td>634人</td> <td>630人</td> <td></td> <td></td> <td>1,264人</td> </tr> <tr> <td>ロタウイルス（5価）</td> <td></td> <td>8人</td> <td>11人</td> <td>15人</td> <td></td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td></td> <td>668人</td> <td>588人</td> <td></td> <td></td> <td>668人</td> </tr> <tr> <td>水痘【任意接種】</td> <td></td> <td>5人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>おたふくかぜ【任意接種】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>728人</td> </tr> </tbody> </table> <p>（高齢者）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>接種人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インフルエンザ</td> <td>27,780人</td> </tr> <tr> <td>肺炎球菌</td> <td>1,321人</td> </tr> </tbody> </table> <p>（風しん追加的対策）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>送付人数※</th> <th>抗体検査</th> <th>予防接種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,743人</td> <td>764人</td> <td>167人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R4年度はS37.4.2～S47.4.1生まれの対象者へクーポン券を送付。検査・接種人数は以前クーポン券を送付した者を含む。</p>							項目	期別	第1回	第2回	第3回	追加	延べ人数	百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）	1期	658人	667人	681人	623人	2,629人	ジフテリア・破傷風（二混）	2期					673人	ヒブ		654人	655人	663人	672人	2,644人	小児用肺炎球菌		654人	655人	665人	673人	2,647人	B型肝炎		653人	654人	664人		1,971人	HPV（子宮頸がん予防）		489人	388人	252人		1,129人	日本脳炎	1期	768人	762人		962人	2,492人		2期					1,491人	BCG						666人	麻しん・風しん混合	1期					680人		2期					798人	ロタウイルス（1価）		634人	630人			1,264人	ロタウイルス（5価）		8人	11人	15人		34人	水痘		668人	588人			668人	水痘【任意接種】		5人				5人	おたふくかぜ【任意接種】						728人	項目	接種人数	インフルエンザ	27,780人	肺炎球菌	1,321人	送付人数※	抗体検査	予防接種	11,743人	764人	167人
	項目	期別	第1回	第2回	第3回	追加	延べ人数																																																																																																																																			
	百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）	1期	658人	667人	681人	623人	2,629人																																																																																																																																			
	ジフテリア・破傷風（二混）	2期					673人																																																																																																																																			
	ヒブ		654人	655人	663人	672人	2,644人																																																																																																																																			
	小児用肺炎球菌		654人	655人	665人	673人	2,647人																																																																																																																																			
	B型肝炎		653人	654人	664人		1,971人																																																																																																																																			
	HPV（子宮頸がん予防）		489人	388人	252人		1,129人																																																																																																																																			
	日本脳炎	1期	768人	762人		962人	2,492人																																																																																																																																			
		2期					1,491人																																																																																																																																			
BCG						666人																																																																																																																																				
麻しん・風しん混合	1期					680人																																																																																																																																				
	2期					798人																																																																																																																																				
ロタウイルス（1価）		634人	630人			1,264人																																																																																																																																				
ロタウイルス（5価）		8人	11人	15人		34人																																																																																																																																				
水痘		668人	588人			668人																																																																																																																																				
水痘【任意接種】		5人				5人																																																																																																																																				
おたふくかぜ【任意接種】						728人																																																																																																																																				
項目	接種人数																																																																																																																																									
インフルエンザ	27,780人																																																																																																																																									
肺炎球菌	1,321人																																																																																																																																									
送付人数※	抗体検査	予防接種																																																																																																																																								
11,743人	764人	167人																																																																																																																																								
成果に係る評価		<p>就学前の説明会通知にチラシを同封した他、再勧奨用ポスターを作成し保育所等に配布した。また、はがきを使用した再勧奨を行い乳幼児や児童への接種について周知を行うことで未接種を防止し、子どもの感染予防と感染症のまん延防止に寄与することができた。 成人の風しん追加的対策が延長されたことに伴う対応として、抗体検査の受検及び定期の予防接種を促進する観点からクーポン券未使用者に対し、令和4年4月にクーポン券を再発行した。更に、HPVワクチン接種の積極的勧奨が再開されたため、4月に対象者に予診票を送付し、加えて令和5年4月からの9価ワクチンの定期接種化に向けた対象者への適切な周知方法や接種体制について、医師会などと協議を行い構築した。今後も個人の感染症予防・重症化の防止とともに集団免疫獲得のため、更なる予防接種の啓発に努める。</p>																																																																																																																																								
（単位：円）																																																																																																																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																																							
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																				
	376,803,443	376,783,370	4,528,000			372,255,370																																																																																																																																				

予算科目	4 款	衛生費	事業名	狂犬病予防事業																													
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 章																													
	2 目	予防費		第 節																													
	事業	狂犬病予防費		()																													
担当部課	市民生活部環境課			実施計画掲載ページ																													
目的及び事業内容		<p>狂犬病の発生予防、まん延防止及び撲滅を図る。 1 狂犬病予防法による飼犬の登録管理 2 狂犬病予防注射の実施及び啓発</p>																															
取組実績		<p>1 R4年度 飼犬の新規登録実績 飼犬の新規登録頭数 419頭</p> <p>2 狂犬病予防注射の実施 (1) 集合注射 実施期間 R4.4.8～R4.4.26 石巻市内105会場において延べ15日間実施し、2,194頭が狂犬病予防注射を接種した。 (2) 個別注射（動物病院） 実施期間 R4.4.1～R5.3.31 動物病院において、3,520頭が狂犬病予防注射を接種した。</p>																															
成 果		<p>狂犬病予防注射の接種・登録等に関する啓蒙啓発の実施により、目標値としている接種率80%以上の達成が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主要な指標項目</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末登録頭数</td> <td>6,682頭</td> <td>6,578頭</td> <td>6,314頭</td> </tr> <tr> <td>狂犬病予防注射年間頭数</td> <td>5,951頭</td> <td>5,828頭</td> <td>5,714頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td colspan="2">集合注射</td> <td>2,411頭</td> <td>2,410頭</td> <td>2,194頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">個別（動物病院）</td> <td>3,540頭</td> <td>3,418頭</td> <td>3,520頭</td> </tr> <tr> <td>接種率</td> <td>89.1%</td> <td>88.6%</td> <td>90.5%</td> </tr> </tbody> </table>					主要な指標項目	R2	R3	R4	年度末登録頭数	6,682頭	6,578頭	6,314頭	狂犬病予防注射年間頭数	5,951頭	5,828頭	5,714頭	内訳	集合注射		2,411頭	2,410頭	2,194頭	個別（動物病院）		3,540頭	3,418頭	3,520頭	接種率	89.1%	88.6%	90.5%
主要な指標項目	R2	R3	R4																														
年度末登録頭数	6,682頭	6,578頭	6,314頭																														
狂犬病予防注射年間頭数	5,951頭	5,828頭	5,714頭																														
内訳	集合注射		2,411頭	2,410頭	2,194頭																												
	個別（動物病院）		3,540頭	3,418頭	3,520頭																												
接種率	89.1%	88.6%	90.5%																														
成果に係る評価		<p>近年は犬の登録頭数が減少傾向にあるが、狂犬病予防注射の実施頭数は高水準をキープしたことにより、接種率は目標値の80%を大きく上回り、90%を超える結果を得ることができた。 この結果については、狂犬病予防注射に対する普及啓発活動が広く浸透し、飼い主の予防注射に対する意識の醸成が図られてきているものと考えられることから、継続して周知・啓発を行いながら接種の機会を提供していく。</p>																															
（単位：円）																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																											
	10,588,000	9,909,786				9,909,786																											

予算科目	4 款	衛生費	事業名	健康づくり推進事業																																									
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																																								
	2 目	予防費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																								
	事業	健康増進事業費		(1)	健康づくりを推進する																																								
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P55																																									
目的及び事業内容		健康寿命の延伸のため、生活習慣病や要介護状態を予防する。がん・心疾患・脳血管疾患・糖尿病等の発症・重症化予防のための正しい知識の普及啓発や個別の支援により、「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進を図る。																																											
取組実績		<p>1 健康教育、健康相談、訪問指導の実施 健康増進法に基づき、がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の予防のため、健康教育・健康相談及び必要指導者への訪問指導を実施。</p> <p>2 運動普及ボランティアの育成研修会 生活習慣病予防のためのダンベル教室等を開催 講師による研修会：年4回、本庁及び支所ごとの定例会：月1～4回</p> <p>3 運動普及教室の実施 地域の健康教育、健康相談等の場面で、運動普及ボランティア等の協力を得ながら、生活習慣病予防の運動を実施。</p> <p>4 生活習慣病重症化予防事業 (1) 特定健診結果説明会及び相談会、電話・面接・訪問等による受診勧奨及び保健指導 (2) 医療連携事業（特定健診結果で受診後、協力医の指示により保健指導を実施。保険年金課と連携） (3) がん精密検査未受診者への受診勧奨等 (4) 特定保健指導対象者への利用勧奨と保健指導</p>																																											
成果		<p>健康教育や健康相談等の場面で、市の健康状況や家庭血圧測定、各種健（検）診の大切さについて普及啓発することで、市民と健康課題の共有が図られた。新型コロナウイルス感染症の影響のため、地域活動の自粛により普及啓発が困難な情勢を踏まえ、薬剤師会等の各関係機関との連携を強化し、家庭血圧記録票の配布に努める取組や健康づくりリーダーと連携の上、ウォーキングマップを作成・普及することで、健康づくりに取り組む環境づくりにつながった。また、がん検診を含め、各種健（検）診結果で受診や保健指導が必要な方について、保険年金課と連携の上、健診結果や生活状況に応じた個別支援を実施することで、生活習慣病の発症・重症化予防が図られた。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">健康教育参加延べ人数 (40歳～65歳未満)</th> <th rowspan="2">運動普及ボランティア育成研修会・運動普及教室実施回数</th> <th colspan="3">運動普及ボランティアが自主的に活動した回数 (40歳～65歳未満)</th> </tr> <tr> <th>参加延べ人数</th> <th>目標値</th> <th>達成率</th> <th>実施回数</th> <th>目標値</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>1,381人</td> <td>4,700人</td> <td>29.4%</td> <td>101回</td> <td>63回</td> <td>270回</td> <td>23.3%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>2,598人</td> <td>4,700人</td> <td>55.3%</td> <td>167回</td> <td>103回</td> <td>270回</td> <td>38.1%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>3,959人</td> <td>4,700人</td> <td>84.2%</td> <td>187回</td> <td>141回</td> <td>190回</td> <td>74.2%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	健康教育参加延べ人数 (40歳～65歳未満)			運動普及ボランティア育成研修会・運動普及教室実施回数	運動普及ボランティアが自主的に活動した回数 (40歳～65歳未満)			参加延べ人数	目標値	達成率	実施回数	目標値	達成率	R2	1,381人	4,700人	29.4%	101回	63回	270回	23.3%	R3	2,598人	4,700人	55.3%	167回	103回	270回	38.1%	R4	3,959人	4,700人	84.2%	187回	141回	190回	74.2%
区分	健康教育参加延べ人数 (40歳～65歳未満)			運動普及ボランティア育成研修会・運動普及教室実施回数	運動普及ボランティアが自主的に活動した回数 (40歳～65歳未満)																																								
	参加延べ人数	目標値	達成率		実施回数	目標値	達成率																																						
R2	1,381人	4,700人	29.4%	101回	63回	270回	23.3%																																						
R3	2,598人	4,700人	55.3%	167回	103回	270回	38.1%																																						
R4	3,959人	4,700人	84.2%	187回	141回	190回	74.2%																																						
成果に係る評価		健康寿命延伸のためには、あらゆる機会をとらえて市の健康課題を共有の上、正しい知識を普及啓発し、市民が自身の健康に関心を持つことが必要である。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、運動普及ボランティア等の健康づくりリーダーや関係機関と連携し、環境づくりを含めた普及啓発方法の改善・工夫を図るとともに、生活習慣病予防・重症化予防のための健診結果を活かした個別支援の強化を図りながら事業を継続する必要がある。																																											
予算の執行状況		(単位：円)																																											
予算額	決算額	決算額の財源内訳				一般財源																																							
		国(県)支出金	地方債	その他																																									
9,275,000	8,964,073	1,074,000			7,890,073																																								

予算科目	4 款	衛生費	事業名	各種がん検診事業																																																																																								
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																																																																																							
	2 目	予防費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																																																																							
	事業	健康増進事業費		(1)	健康づくりを推進する																																																																																							
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P55																																																																																								
目的及び事業内容		各種がん検診を実施し、疾病の早期発見・早期治療の推進により、がんの死亡率減少につなげるもの。また、特定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん、乳がんに関する検診手帳及び検診の無料クーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図る。																																																																																										
取組実績		<p>がんを早期発見し治療することにより、がんによる死亡リスクを軽減させるとともに、受診者が安心感をもって生活できるような各検診事業の推進を行った。</p> <p>1 受診しやすい環境の整備 (1) 本庁地区 胃がん・肺がん検診を保健区ごとに検診車を配車したほか、保健相談センターでの乳がん検診では、40歳から64歳までのマンモグラフィ受診者のうち、ハイリスク者に超音波検査の追加を行い、検査精度を高めた内容により実施した他、土曜日や夕方の日程を設けるなど多くの受診機会を確保した。 (2) 総合支所地区 地域実情を考慮し地区公民館等を会場とした総合検診とし、一部地域では送迎バスを運行した。</p> <p>2 無料クーポン券対象者 子宮頸がん検診：平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれ（検診手帳対象者） 乳がん検診：昭和56年4月2日から昭和57年4月1日生まれ</p>																																																																																										
成果		<p>がんの早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。(単位：人)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目 検診の種類</th> <th colspan="2">基礎検診</th> <th colspan="2">精密検査</th> <th rowspan="2">がん発見者数 (C)</th> <th colspan="2">発見率</th> </tr> <tr> <th>対象住民全体</th> <th>受診者数(A)</th> <th>受診率</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数(B)</th> <th>C/A</th> <th>C/B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん(30歳以上)</td> <td>106,906</td> <td>9,398</td> <td>8.8% ↑</td> <td>543</td> <td>401</td> <td>73.8%</td> <td>17 ↑</td> <td>0.18%</td> <td>4.24%</td> </tr> <tr> <td>肺がん(40歳以上)※2</td> <td>93,899</td> <td>20,148</td> <td>21.5% ↑</td> <td>812</td> <td>730</td> <td>89.9%</td> <td>9 ↓</td> <td>0.04%</td> <td>1.23%</td> </tr> <tr> <td>乳がん(30歳以上女性)※1</td> <td>56,024</td> <td>8,191</td> <td>14.6% ↑</td> <td>234</td> <td>198</td> <td>84.6%</td> <td>17 ↓</td> <td>0.21%</td> <td>8.59%</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん(20歳以上女性)※1 (体部)</td> <td>61,586</td> <td>12,106 (432)</td> <td>19.7% ↓ (0.7%) -</td> <td>105 (10)</td> <td>90 (10)</td> <td>85.7% (100.0%)</td> <td>1 - (1) ↓</td> <td>0.01% (0.23%)</td> <td>1.11% (10.00%)</td> </tr> <tr> <td>大腸がん(40歳以上)</td> <td>93,899</td> <td>16,272</td> <td>17.3% ↓</td> <td>898</td> <td>601</td> <td>66.9%</td> <td>29 ↓</td> <td>0.18%</td> <td>4.83%</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん(50歳以上男性)</td> <td>35,061</td> <td>6,568</td> <td>18.7% ↑</td> <td>347</td> <td>254</td> <td>73.2%</td> <td>18 ↓</td> <td>0.27%</td> <td>7.09%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>447,375</td> <td>72,683</td> <td>16.2% -</td> <td>2,939</td> <td>2,274</td> <td>77.4%</td> <td>91 ↓</td> <td>0.13%</td> <td>4.00%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 がん検診推進事業を含む。※2 結核検診(65歳以上)の「対象者：48,831人 / 受診者：15,827人」含む。</p>						項目 検診の種類	基礎検診		精密検査		がん発見者数 (C)	発見率		対象住民全体	受診者数(A)	受診率	対象者数	受診者数(B)	C/A	C/B	胃がん(30歳以上)	106,906	9,398	8.8% ↑	543	401	73.8%	17 ↑	0.18%	4.24%	肺がん(40歳以上)※2	93,899	20,148	21.5% ↑	812	730	89.9%	9 ↓	0.04%	1.23%	乳がん(30歳以上女性)※1	56,024	8,191	14.6% ↑	234	198	84.6%	17 ↓	0.21%	8.59%	子宮頸がん(20歳以上女性)※1 (体部)	61,586	12,106 (432)	19.7% ↓ (0.7%) -	105 (10)	90 (10)	85.7% (100.0%)	1 - (1) ↓	0.01% (0.23%)	1.11% (10.00%)	大腸がん(40歳以上)	93,899	16,272	17.3% ↓	898	601	66.9%	29 ↓	0.18%	4.83%	前立腺がん(50歳以上男性)	35,061	6,568	18.7% ↑	347	254	73.2%	18 ↓	0.27%	7.09%	合計	447,375	72,683	16.2% -	2,939	2,274	77.4%	91 ↓	0.13%	4.00%
項目 検診の種類	基礎検診		精密検査		がん発見者数 (C)	発見率																																																																																						
	対象住民全体	受診者数(A)	受診率	対象者数		受診者数(B)	C/A	C/B																																																																																				
胃がん(30歳以上)	106,906	9,398	8.8% ↑	543	401	73.8%	17 ↑	0.18%	4.24%																																																																																			
肺がん(40歳以上)※2	93,899	20,148	21.5% ↑	812	730	89.9%	9 ↓	0.04%	1.23%																																																																																			
乳がん(30歳以上女性)※1	56,024	8,191	14.6% ↑	234	198	84.6%	17 ↓	0.21%	8.59%																																																																																			
子宮頸がん(20歳以上女性)※1 (体部)	61,586	12,106 (432)	19.7% ↓ (0.7%) -	105 (10)	90 (10)	85.7% (100.0%)	1 - (1) ↓	0.01% (0.23%)	1.11% (10.00%)																																																																																			
大腸がん(40歳以上)	93,899	16,272	17.3% ↓	898	601	66.9%	29 ↓	0.18%	4.83%																																																																																			
前立腺がん(50歳以上男性)	35,061	6,568	18.7% ↑	347	254	73.2%	18 ↓	0.27%	7.09%																																																																																			
合計	447,375	72,683	16.2% -	2,939	2,274	77.4%	91 ↓	0.13%	4.00%																																																																																			
成果に係る評価		<p>受診率向上対策として、各種がん検診の未受診者に受診再勧奨を実施し、精密検査未受診者に対しては、勧奨通知及び電話での受診勧奨を実施した。また、胃がん検診を申込んでいない国民健康保険加入者に対して、個別の受診勧奨を行った。</p> <p>無料クーポン券の送付は、女性のがん検診受診の動機づけになったといえるが、子宮頸がんについては、特に若い世代の受診率が低迷している。</p> <p>今後も、乳幼児健診会場での保護者に対する受診促進チラシの配付の他、子宮頸がん検診については、令和5年度にHPV自主検査キットを活用した新たな未受診者対策を実施することや各企業との包括連携協定による取組を促進するなど、あらゆる機会を捉えてがん検診の啓発を実施していく必要がある。</p>																																																																																										
予算の執行状況		(単位：円)																																																																																										
予算額	決算額	決算額の財源内訳				一般財源																																																																																						
		国(県)支出金	地方債	その他																																																																																								
230,900,000	230,871,230	1,250,000			10,123,750	219,497,480																																																																																						

予算科目	4 款	衛生費	事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業				
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 章				
	2 目	予防費		第 節				
	事業	新型コロナウイルスワクチン接種費		()				
担当部課	保健福祉部 新型コロナウイルスワクチン接種対策室	実施計画掲載ページ						
目的及び事業内容	新型コロナウイルスワクチン接種の安全性や有効性を周知し、住民が安心してワクチンを接種できる体制を整備することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び重症化予防を図る。							
取組実績	1 実施期間：令和4年4月1日から令和5年3月31日まで 2 接種対象：生後6か月以上の全市民 3 予約方法：(1) コールセンター (2) WEＢサイト (3) 予約代行（各総合支所、支所、石巻市ささえあいセンター） 4 接種会場数：(1) 個別接種 64会場 (2) 集団接種 5会場 5 各接種実施時期： 令和4年6月～ 4回目接種 令和4年9月～ オミクロン株対応ワクチン接種 令和4年11月～ 乳幼児接種（6か月～4歳）							
成 果	令和4年度の個別接種及び集団接種の実施により、感染症の拡大防止及び重症化予防が図られた。接種実績（令和5年3月31日時点）※令和3年2月以降の累計							
	(1) 全年代							
	人口	接種回数・接種率						
		計	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	内オミクロン株
	138,686人	463,949回	120,476回	119,939回	103,358回	76,340回	43,836回	72,093回
	-	86.9%	86.5%	74.5%	55.0%	31.6%	52.0%	
(2) 高齢者（65歳以上）								
人口	接種回数・接種率							
	計	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	内オミクロン株	
47,039人	207,809回	44,908回	44,794回	43,573回	40,464回	34,070回	39,657回	
	-	95.5%	95.2%	92.6%	86.0%	72.4%	84.3%	
(3) 小児（5歳～11歳）								
人口	接種回数・接種率							
	計	1回目	2回目	3回目				
7,195人	5,905回	2,364回	2,325回	1,216回				
	-	32.9%	32.3%	16.9%				
(4) 乳幼児（6か月～4歳）								
人口	接種回数・接種率							
	計	1回目	2回目	3回目				
3,916人	393回	152回	141回	100回				
	-	3.9%	3.6%	2.6%				
成果に係る評価	オミクロン株に対応するワクチンの接種率は全年代で50%を超え、高齢者については80%を超えとなっており、本市における新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び重症化予防に寄与することができた。今後も国の方針に従い予防接種の啓発に努めながら、定期接種への移行へ向けて事業を継続する必要がある。							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,420,200,017	1,018,428,546	1,005,529,292		12,899,254			

予算科目	4 款	衛生費	事業名	鼠族・昆虫等駆除事業																																
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																															
	3 目	環境衛生費		第 1 節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実																															
	事業	鼠族・昆虫等駆除費		(2)	生活環境を保全する																															
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P26																																
目的及び事業内容	各種感染症の発生を防止するため、町内会等で病原体を媒介する害虫の駆除活動を実施することにより、公衆衛生の向上と清潔な生活環境の増進に資することを目的とする。																																			
取組実績	1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤を支給 2 町内会等が購入する消毒機器の購入費の一部を補助																																			
	1 町内会等に対し、衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤を支給 薬剤購入状況 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="3">乳剤</td> <td>(0.5ℓ入)</td> <td>2,537本</td> <td rowspan="3">油剤</td> <td>(18ℓ入)</td> <td>71缶</td> <td rowspan="3">錠剤</td> <td>(25g入)</td> <td>5,766袋</td> </tr> <tr> <td>(4ℓ入)</td> <td>134缶</td> <td>(3k入)</td> <td>1,870袋</td> <td>(500g入)</td> <td>230袋</td> </tr> <tr> <td>(18ℓ入)</td> <td>51缶</td> <td>(10k入)</td> <td>194袋</td> <td>(1k入)</td> <td>0袋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">粒剤</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td>(3k入)</td> <td>0袋</td> <td>(10k入)</td> <td>197袋</td> </tr> </table> 2 町内会等が購入する消毒機器の購入費の一部を補助 自主防疫機器の整備を推進することにより、地域における環境衛生の向上と、市民の生活環境の保全を図った。（助成件数2件【河北 牧野農行行政区、渡波 万石浦一行政区】）							乳剤	(0.5ℓ入)	2,537本	油剤	(18ℓ入)	71缶	錠剤	(25g入)	5,766袋	(4ℓ入)	134缶	(3k入)	1,870袋	(500g入)	230袋	(18ℓ入)	51缶	(10k入)	194袋	(1k入)	0袋	粒剤					(3k入)	0袋	(10k入)
乳剤	(0.5ℓ入)	2,537本	油剤	(18ℓ入)	71缶	錠剤	(25g入)		5,766袋																											
	(4ℓ入)	134缶		(3k入)	1,870袋		(500g入)		230袋																											
	(18ℓ入)	51缶		(10k入)	194袋		(1k入)	0袋																												
粒剤					(3k入)	0袋	(10k入)	197袋																												
	成 果	地域衛生組織の活動を支援することにより、市民の環境衛生への関心も高まり、適正な駆除活動等が進められ、衛生害虫等による感染症の発生防止が図られた。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>主な指標項目</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td>感染症発生件数</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施団体数 (全町内会等数)</td> <td>298/390団体</td> <td>281/391団体</td> <td>290/385団体</td> </tr> <tr> <td>実施率</td> <td>76.4%</td> <td>71.9%</td> <td>75.3%</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施回数</td> <td>515回</td> <td>531回</td> <td>532回</td> </tr> </table>							主な指標項目	R2	R3	R4	感染症発生件数	0件	0件	0件	町内自主防疫活動実施団体数 (全町内会等数)	298/390団体	281/391団体	290/385団体	実施率	76.4%	71.9%	75.3%	町内自主防疫活動実施回数	515回	531回	532回								
主な指標項目	R2	R3	R4																																	
感染症発生件数	0件	0件	0件																																	
町内自主防疫活動実施団体数 (全町内会等数)	298/390団体	281/391団体	290/385団体																																	
実施率	76.4%	71.9%	75.3%																																	
町内自主防疫活動実施回数	515回	531回	532回																																	
成果に係る評価	衛生害虫等の駆除や自主防疫活動については、地域の実情に応じた防疫薬剤の支給や防疫機器の貸出及び購入費の一部助成等、継続的な支援と衛生推進員を中心とした薬剤散布活動により、地域の防疫活動が成立し、清潔な生活環境の保全が図られた。 令和4年度も前年度同様コロナ禍での活動となったが、各地域にて薬剤散布場所の区割り変更や活動人数の制限等を行うことにより、7割を上回る町内会で防疫活動を維持し、感染症を予防することができた。																																			
予算の執行状況	(単位：円)																																			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	14,449,512	13,904,946				13,904,946																														

予算科目	4 款	衛生費	事業名	石巻霊園無縁墳墓改葬事業								
	1 項	保健衛生費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち							
	3 目	環境衛生費		第1節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実							
	事業	墓地関係費		(2)	生活環境を保全する							
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P27								
目的及び事業内容	石巻霊園は昭和47年度に供用を開始したが、墓所使用者が死亡し、祭祀承継手続きの行われない無縁墳墓について、遺骨を無縁故者納骨堂に改葬することで、石巻霊園の適正管理を図ることを目的とする。											
取組実績	石巻市霊園条例第14条第1項第6号の規定に基づき使用許可を取り消す必要が生じた無縁墓地について、遺骨を無縁故者納骨堂に改葬し、墳墓を撤去した。											
成果	<p>令和4年度は、石巻霊園無縁墳墓改葬事業における改葬の実施により、石巻霊園の適正な管理が図られた。</p> <p>無縁墳墓改葬結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無縁墳墓改葬事業基数</td> <td>14基</td> <td>5基</td> </tr> </tbody> </table>						区分	R3	R4	無縁墳墓改葬事業基数	14基	5基
区分	R3	R4										
無縁墳墓改葬事業基数	14基	5基										
成果に係る評価	墓所使用権喪失の手続きは、改葬までに5年間の期間を要することとなるが、石巻霊園の適正な管理を図るためには事業を継続していく必要がある。											
予算の執行状況	(単位：円)											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源						
	943,638	943,638				943,638						

予算科目	4 款	衛生費	事業名	環境美化促進事業（クリーン運動・グリーン運動）																										
	1 項	保健衛生費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																									
	3 目	環境衛生費		第1節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実																									
	事業	環境美化促進費		(2)	生活環境を保全する																									
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P26																										
目的及び事業内容	<p>豊かな市民性を育み快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、健康で清潔なまちづくりを推進するとともに緑豊かな美しいまちづくりを目指す。</p> <p>1 クリーン運動：清掃奉仕活動、側溝清掃、ポイ捨て禁止キャンペーン、「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール</p> <p>2 グリーン運動：花いっぱい運動</p>																													
取組実績	<p>1 クリーン運動</p> <p>(1) 各種清掃活動への支援・助成</p> <p>ア 各種清掃活動に対し、ごみ袋の支給等を行った。</p> <p>イ 町内会が行う側溝清掃に対しての土のう袋の支給、清掃後の土のう袋の収集処理を行った。</p> <p>ウ 町内会等が業者に委託し、強力吸引車等を使用して行う側溝清掃に対する助成を行った。</p> <p>エ 環境美化意識の高揚を図るため、ポイ捨てキャンペーンを南浜復興記念公園付近で行った。</p> <p>オ 環境美化意識の高揚を図るため、小・中学校を対象に「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクールを開催した。</p> <p>カ 地域における快適な生活環境の保全と清潔なまちづくりを推進するため、町内会等が実施する側溝清掃に対し報奨金の支給を行った。</p> <p>2 グリーン運動</p> <p>(1) 花いっぱい運動の推進</p> <p>ア 花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いあるまちづくりを推進するため、花苗を配布した。</p>																													
成果	<p>令和4年度のクリーン運動及びグリーン運動はコロナ禍での実施となり、大勢での参加が困難であったことから少数で活動を行うなどの工夫をし、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して各種活動を展開した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>クリーン運動の主な指標項目</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃奉仕活動実施団体数</td> <td>155団体</td> <td>149団体</td> <td>206団体</td> </tr> <tr> <td>清掃奉仕活動のべ参加人数</td> <td>21,437人</td> <td>27,910人</td> <td>15,401人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>グリーン運動の主な指標項目</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>花いっぱい運動の参加団体数</td> <td>73団体</td> <td>133団体</td> <td>138団体</td> </tr> <tr> <td>花苗配布本数</td> <td>28,305本</td> <td>42,321本</td> <td>43,779本</td> </tr> </tbody> </table>						クリーン運動の主な指標項目	R2	R3	R4	清掃奉仕活動実施団体数	155団体	149団体	206団体	清掃奉仕活動のべ参加人数	21,437人	27,910人	15,401人	グリーン運動の主な指標項目	R2	R3	R4	花いっぱい運動の参加団体数	73団体	133団体	138団体	花苗配布本数	28,305本	42,321本	43,779本
クリーン運動の主な指標項目	R2	R3	R4																											
清掃奉仕活動実施団体数	155団体	149団体	206団体																											
清掃奉仕活動のべ参加人数	21,437人	27,910人	15,401人																											
グリーン運動の主な指標項目	R2	R3	R4																											
花いっぱい運動の参加団体数	73団体	133団体	138団体																											
花苗配布本数	28,305本	42,321本	43,779本																											
成果に係る評価	令和4年度のクリーン運動は、実施団体は増加したものの、コロナ禍の影響により少人数で活動を行う団体が多かったため参加者は減少した。今後も継続的に清掃奉仕活動参加の働きかけや、支援・助成を行い、参加団体の拡充に努める必要がある。グリーン運動においては、参加団体が増加の傾向にあるので、引き続き花のあふれる潤いあるまちづくりを目指し、環境美化の普及啓発を推進する。																													
予算の執行状況	(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	11,401,530	11,166,918			3,000,000	8,166,918																								

予算科目	4 款	衛生費	事業名	自然環境確認調査事業																				
	1 項	保健衛生費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																			
	4 目	環境政策費		第1節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実																			
	事業	環境政策推進費		(1)	自然環境保全の普及・啓発を行う																			
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P25																				
目的及び事業内容	多様で豊かな自然と共生していくため、各地域において開発等により変化していく自然環境の現状と保護が必要な自然景観や希少な植物の植生状況について、現地調査により正確に把握する。また、生物多様性保全の観点から、市内における希少な植物群落の保全活動とその効果の検証のための情報の蓄積に資する。																							
取組実績	石巻市環境基本計画のリーディングプロジェクトとして、平成19年から開始されたもの。調査結果については環境教育活動や生物多様性地域戦略における事業精査で活用している。																							
成果	<p>令和4年度は、自然環境確認調査事業の植物群落調査を実施したことにより、自然環境に関する情報の蓄積が図られた。</p> <p>1 事業実績（直近5カ年分）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>箇所</th> <th>調査地点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>4箇所</td> <td>北上川、血貝川周辺植生、籠峰山の草本群落</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>2箇所</td> <td>長面湾及び北上川河口域</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>5箇所</td> <td>日和山、総合体育館前、旧北上川右岸・左岸、トヤケ森山</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>3箇所</td> <td>長谷寺、京ヶ森、水沼山</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>5箇所</td> <td>蛤浜、荻浜、狐崎、方石浦、真野</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 調査結果の公表実績 調査結果報告書を市ホームページで公表した。</p>						年度	箇所	調査地点	H30	4箇所	北上川、血貝川周辺植生、籠峰山の草本群落	R1	2箇所	長面湾及び北上川河口域	R2	5箇所	日和山、総合体育館前、旧北上川右岸・左岸、トヤケ森山	R3	3箇所	長谷寺、京ヶ森、水沼山	R4	5箇所	蛤浜、荻浜、狐崎、方石浦、真野
年度	箇所	調査地点																						
H30	4箇所	北上川、血貝川周辺植生、籠峰山の草本群落																						
R1	2箇所	長面湾及び北上川河口域																						
R2	5箇所	日和山、総合体育館前、旧北上川右岸・左岸、トヤケ森山																						
R3	3箇所	長谷寺、京ヶ森、水沼山																						
R4	5箇所	蛤浜、荻浜、狐崎、方石浦、真野																						
成果に係る評価	大規模開発等により地域の自然環境が大きく変化し、失われつつある中で、現状を正確に把握する必要がある。平成19年から開始された本事業により、令和4年までの累積で107か所の調査を実施しており、情報の蓄積が進んでいる。																							
予算の執行状況	(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																		
	517,000	517,000				517,000																		

予算科目	4 款	衛生費	事業名	環境フェア実施事業																																						
	1 項	保健衛生費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																																					
	4 目	環境政策費		第1節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実																																					
	事業	環境政策推進費		(1)	自然環境保全の普及・啓発を行う																																					
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P25																																						
目的及び事業内容	市民・事業者・行政が一体となって環境に関する各種の展示等を行うことにより市民に対し、環境保全の重要性の普及啓発を図ることを目的としており、地球温暖化をはじめとするさまざまな環境問題について広く市民に関心を持ってもらうため、平成7年から実施している。																																									
取組実績	環境に関する様々な展示や体験を通じて、楽しみながら、人と自然環境との関わりに理解を深めるための普及啓発活動として環境フェアを実施した。																																									
成果	<p>令和4年度は、3年ぶりの環境フェア実施事業の開催であったが、来場者が大幅に増加し、多くの市民が環境に関心を持ってもらえるよう普及啓発活動が図られた。</p> <p>環境フェア開催実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th colspan="2">R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日</td> <td colspan="2">9月29日</td> <td>11月2日</td> <td>新型コロナウ</td> <td>11月13日</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>石巻・川のビジターセンター</td> <td>石巻かわまち交流センター</td> <td>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</td> <td>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</td> <td>マルホンまきあーとテラス</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td colspan="2">120人</td> <td>450人</td> <td></td> <td>1,200人</td> </tr> <tr> <td>出展ブース数</td> <td colspan="2">4団体</td> <td>9団体</td> <td></td> <td>32団体</td> </tr> <tr> <td>同時開催</td> <td colspan="2">北上新米フェア</td> <td>—</td> <td></td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R1		R2	R3	R4	実施日	9月29日		11月2日	新型コロナウ	11月13日	会場	石巻・川のビジターセンター	石巻かわまち交流センター	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	マルホンまきあーとテラス	来場者数	120人		450人		1,200人	出展ブース数	4団体		9団体		32団体	同時開催	北上新米フェア		—		—
年度	R1		R2	R3	R4																																					
実施日	9月29日		11月2日	新型コロナウ	11月13日																																					
会場	石巻・川のビジターセンター	石巻かわまち交流センター	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	マルホンまきあーとテラス																																					
来場者数	120人		450人		1,200人																																					
出展ブース数	4団体		9団体		32団体																																					
同時開催	北上新米フェア		—		—																																					
成果に係る評価	令和4年度は、3年ぶりにマルホンまきあーとテラスを会場としてイベントを開催し、さまざまな展示を通して広く環境問題に対して啓発を行った。2050年カーボンニュートラルに向けて、省エネルギーの取り組みによるエネルギー使用量の削減やエネルギー創出時の温室効果ガス排出を実質ゼロとする太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの推進などの取り組みをさらに充実させていくことが求められており、今後も脱炭素社会実現にむけて環境意識の醸成を図るため、継続して開催する必要がある。																																									
予算の執行状況	(単位：円)																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	143,990	143,990				143,990																																				

予算科目	4 款	衛生費	事業名	自然環境体験普及啓発事業（フィールドミュージアム活用事業）																																																
	1 項	保健衛生費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																																															
	4 目	環境政策費		第1節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実																																															
	事業	環境政策推進費		(1)	自然環境保全の普及・啓発を行う																																															
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P25																																																
目的及び事業内容		フィールドミュージアム運営協議会は、フィールドミュージアムエリア（翁倉山を中心とした志津川湾、戸倉半島、北上川、柳津・津山地区及びその周辺地域）における自然体験活動を通して、エコツーリズム及び環境教育を面的、複合的に推進することにより、自然環境保全及び地域の活性化に寄与することを目的とする。 ※ エコツーリズム：地域固有の魅力を観光客に伝え、その価値や大切さが理解されることにより、自然環境の保全につながるもの。																																																		
取組実績		豊かな自然を活用した自然体験プログラムによるエコツーリズムや環境教育を実施した。 1 負担金支払先 フィールドミュージアム運営協議会 （環境省、石巻市、南三陸町、NPO法人海の自然史研究所） 2 実施期間 R4.4.1～R5.3.31（平成28年度から1年毎更新） 3 負担金額 4,000,000円 ※ピジターセンターの運営管理は環境省から「NPO法人海の自然史研究所」へ委託されている。 単年度契約であり、ピジターセンター開所当初から現在まで同法人が受託している。																																																		
成果		令和4年度は、自然環境体験普及啓発事業における自然体験事業及びプログラム事業の実施により、自然環境保全への意識啓発が図られた。 事業実績 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">R1</th> <th colspan="2">R2</th> <th colspan="2">R3</th> <th colspan="2">R4</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数及び参加者数</td> <td>48回</td> <td>531人</td> <td>35回</td> <td>444人</td> <td>62回</td> <td>329人</td> <td>77回</td> <td>457人</td> </tr> </tbody> </table> 施設利用者カウント <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>海のピジターセンター</td> <td>12,655人</td> <td>11,765人</td> <td>8,859人</td> <td>9,225人</td> <td>8,070人</td> </tr> <tr> <td>川のピジターセンター</td> <td>13,959人</td> <td>12,066人</td> <td>7,619人</td> <td>11,370人</td> <td>9,036人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	R1		R2		R3		R4		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	実施回数及び参加者数	48回	531人	35回	444人	62回	329人	77回	457人	場所	H30	R1	R2	R3	R4	海のピジターセンター	12,655人	11,765人	8,859人	9,225人	8,070人	川のピジターセンター	13,959人	12,066人	7,619人	11,370人	9,036人
年度	R1		R2		R3		R4																																													
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数																																												
実施回数及び参加者数	48回	531人	35回	444人	62回	329人	77回	457人																																												
場所	H30	R1	R2	R3	R4																																															
海のピジターセンター	12,655人	11,765人	8,859人	9,225人	8,070人																																															
川のピジターセンター	13,959人	12,066人	7,619人	11,370人	9,036人																																															
成果に係る評価		新型コロナウイルス感染症による制限の緩和により、令和4年度は前年度と比べ来館者数、プログラム参加人数共に回復傾向であり、エコツーリズムや環境教育の推進が図られている。 引き続き、SNSでの周知や、YouTubeによる情報の発信等、多くの市民に関心を持ってもらう手法を採用し、今後も積極的に事業を進めていく必要がある。																																																		
（単位：円）																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	4,000,000	4,000,000			4,000,000																																															

予算科目	4 款	衛生費	事業名	環境市民育成事業																																												
	1 項	保健衛生費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																																											
	4 目	環境政策費		第1節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実																																											
	事業	環境政策推進費		(1)	自然環境保全の普及・啓発を行う																																											
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P25																																												
目的及び事業内容		市民が積極的に自然とふれあひ学ぶことができる機会の創出により、日常生活において積極的に環境に配慮した行動を実践することができる「環境市民」の育成や地域や職場において地域環境保全活動の中心となって進めることができるリーダー的人材の育成を図ることを目的として、市民が参加しやすい、オープンな形のプログラムを実施する。																																														
取組実績		環境市民講座として、年6回を計画し、市の環境施策や様々な地球環境問題についての講座及び自然観察、環境保全活動などの体験プログラム、環境フェアでの公開講座等を実施した。																																														
成果		令和4年度環境市民育成事業の実施により、環境教育への参加機会を提供し、環境保全に対する意識高揚や人材育成が図られた。 環境市民講座実績 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>回次</th> <th>実施日</th> <th>講義名</th> <th>講座の目的</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6月18日</td> <td>磯観察&ビーチクリーン</td> <td>磯の生態系についての理解と保全行動を実践する。</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>7月16日</td> <td>川の生き物観察会</td> <td>川の生態系についての理解と保全行動を実践する。</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>8月8日</td> <td>木育講座</td> <td>棚づくりを通し、木を利用することの大切さ等について考える。</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>9月23日</td> <td>自然観察ハイキング</td> <td>森や植生の生態系について理解する。</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>公開市民講座</td> <td>11月13日</td> <td>石巻から地球を想う</td> <td>地球のこと、環境の変化、自然との付き合い方などについて考える。</td> <td>208人</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>12月3日</td> <td>木育講座（第3回振替）</td> <td>棚づくりを通し、木を利用することの大切さ等について考える。</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>1月22日</td> <td>プラスチックのリサイクルについて</td> <td>持続可能な社会の実現に向けて親子で学ぶ。</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table>							回次	実施日	講義名	講座の目的	参加者数	第1回	6月18日	磯観察&ビーチクリーン	磯の生態系についての理解と保全行動を実践する。	23人	第2回	7月16日	川の生き物観察会	川の生態系についての理解と保全行動を実践する。	中止	第3回	8月8日	木育講座	棚づくりを通し、木を利用することの大切さ等について考える。	中止	第4回	9月23日	自然観察ハイキング	森や植生の生態系について理解する。	22人	公開市民講座	11月13日	石巻から地球を想う	地球のこと、環境の変化、自然との付き合い方などについて考える。	208人	第5回	12月3日	木育講座（第3回振替）	棚づくりを通し、木を利用することの大切さ等について考える。	37人	第6回	1月22日	プラスチックのリサイクルについて	持続可能な社会の実現に向けて親子で学ぶ。	17人
回次	実施日	講義名	講座の目的	参加者数																																												
第1回	6月18日	磯観察&ビーチクリーン	磯の生態系についての理解と保全行動を実践する。	23人																																												
第2回	7月16日	川の生き物観察会	川の生態系についての理解と保全行動を実践する。	中止																																												
第3回	8月8日	木育講座	棚づくりを通し、木を利用することの大切さ等について考える。	中止																																												
第4回	9月23日	自然観察ハイキング	森や植生の生態系について理解する。	22人																																												
公開市民講座	11月13日	石巻から地球を想う	地球のこと、環境の変化、自然との付き合い方などについて考える。	208人																																												
第5回	12月3日	木育講座（第3回振替）	棚づくりを通し、木を利用することの大切さ等について考える。	37人																																												
第6回	1月22日	プラスチックのリサイクルについて	持続可能な社会の実現に向けて親子で学ぶ。	17人																																												
成果に係る評価		環境市民講座は、市民が参加しやすい形式で、環境問題に対する関心が高くなっている状況から、若い世代や親子での参加が多い。また、これまで育成した環境保全リーダーも、講師や受講者として参加するなど活躍している。 今後は「環境市民」の育成のほか、令和2年度に策定した「生物多様性地域戦略」に掲げる「自然と共生する社会」の実現に向け、市民一人ひとりの意識高揚を図る必要があることから、幅広い世代が参加しやすくなるメニューや手法なども取り入れながら、より多くの人が環境教育に参加できる機会を提供し、次代を担うリーダー的人材の育成を図る。																																														
（単位：円）																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	244,000	202,500				202,500																																										

予算科目	4 款	衛生費	事業名	雨水利用タンク普及促進事業																					
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																				
	4 目	環境政策費		第 1 節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実																				
	事業	環境政策推進費		(2)	生活環境を保全する																				
実施計画掲載ページ				P26																					
担当部課	市民生活部環境課																								
目的及び事業内容	雨水の有効利用を促進し、良好な水資源の循環の確保に資するとともに、地球温暖化の要因とされる二酸化炭素削減と市民への環境意識の向上を図ることを目的とし、健全な水資源の循環を確保し、環境への負荷が少ないまちづくりのため、雨水利用タンク設置者（個人又は法人等）に対し補助金を交付するもの。																								
取組実績	<p>雨水利用タンク設置者（個人又は法人等）に対し、補助金を交付した。</p> <p>1 補助対象となる雨水利用タンク (1) 建物の屋根等に降った雨水を集水できる貯水タンクであること。 (2) 貯水容量が80リットル以上であること。 (3) 新品であること。</p> <p>2 補助金額・限度額 雨水利用タンクの購入及び設置に係る費用（税抜）に1/2を乗じて得た額。 ※1,000円未満の端数は切り捨て。上限30,000円</p>																								
成果	<p>令和4年度、雨水利用タンク普及促進事業の雨水タンク購入及び設置の補助助成の実施により、水資源の循環の確保が図られた。</p> <p>補助金交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H26～R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雨水利用タンク</td> <td>189件</td> <td>26件</td> <td>32件</td> <td>15件</td> <td>262件</td> </tr> <tr> <td>タンク容量</td> <td>39,713 L</td> <td>5,262 L</td> <td>5,810 L</td> <td>2,944 L</td> <td>53,729 L</td> </tr> </tbody> </table>							区分	H26～R1	R2	R3	R4	合計	雨水利用タンク	189件	26件	32件	15件	262件	タンク容量	39,713 L	5,262 L	5,810 L	2,944 L	53,729 L
区分	H26～R1	R2	R3	R4	合計																				
雨水利用タンク	189件	26件	32件	15件	262件																				
タンク容量	39,713 L	5,262 L	5,810 L	2,944 L	53,729 L																				
成果に係る評価	平成26年度から実施している当該事業については、申請件数の増加に向け、市報や市ホームページ、本庁舎・各支所・各総合支所でのチラシ配布等による普及啓発のほか、スーパーマーケットやハウスメーカー、ホームセンターへの周知協力依頼等を実施している。水資源の循環を確保し、環境への負荷が少ないまちづくりに向けた取組みを継続する必要がある。																								
予算の執行状況	(単位：円)																								
予算額	700,000	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
		266,000				266,000																			

予算科目	4 款	衛生費	事業名	太陽光発電等普及促進事業																																																																																												
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																																																																																											
	4 目	環境政策費		第 1 節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実																																																																																											
	事業	環境政策推進費		(3)	再生可能エネルギー等を有効活用する																																																																																											
実施計画掲載ページ				P27																																																																																												
担当部課	市民生活部環境課																																																																																															
目的及び事業内容	自然エネルギーの利用を促進することにより、二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止に資するとともに、市民の環境に対する意識の高揚を図ることを目的として行うもので、太陽光発電システム、定置用蓄電池（蓄電システム）、エネルギー管理システム（HEMS）を設置した方に補助金を交付するもの。																																																																																															
取組実績	<p>令和4年度太陽光発電等普及促進事業は、下記の補助金交付内容により実施した。</p> <p>令和4年度補助金交付内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">補助対象システム</th> <th rowspan="2">補助内容</th> <th colspan="2">補助金上限額</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①太陽光発電システム</td> <td>太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額</td> <td>8万円</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td>②定置用蓄電池（蓄電システム）</td> <td>蓄電システム容量に1キロワットアワー当たり2万5千円を乗じて得た金額</td> <td>10万円</td> <td>25万円</td> </tr> <tr> <td>③エネルギー管理システム（HEMS）</td> <td>HEMSの設置にかかった費用</td> <td colspan="2">3万円</td> </tr> </tbody> </table>							補助対象システム	補助内容	補助金上限額		個人	事業者	①太陽光発電システム	太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額	8万円	20万円	②定置用蓄電池（蓄電システム）	蓄電システム容量に1キロワットアワー当たり2万5千円を乗じて得た金額	10万円	25万円	③エネルギー管理システム（HEMS）	HEMSの設置にかかった費用	3万円																																																																								
補助対象システム	補助内容	補助金上限額																																																																																														
		個人	事業者																																																																																													
①太陽光発電システム	太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額	8万円	20万円																																																																																													
②定置用蓄電池（蓄電システム）	蓄電システム容量に1キロワットアワー当たり2万5千円を乗じて得た金額	10万円	25万円																																																																																													
③エネルギー管理システム（HEMS）	HEMSの設置にかかった費用	3万円																																																																																														
成果	<p>補助金交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="3">R2</th> <th colspan="3">R3</th> <th colspan="3">R4</th> </tr> <tr> <th>太陽光</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> <th>太陽光</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> <th>太陽光</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額（千円）</td> <td colspan="3">30,000</td> <td colspan="3">28,584</td> <td colspan="3">28,000</td> </tr> <tr> <td>件数（件）</td> <td>165</td> <td>159</td> <td>47</td> <td>143</td> <td>164</td> <td>39</td> <td>143</td> <td>153</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>件数合計（件）</td> <td colspan="3">371</td> <td colspan="3">346</td> <td colspan="3">344</td> </tr> <tr> <td>交付金額（千円）</td> <td>12,642</td> <td>15,867</td> <td>1,410</td> <td>10,931</td> <td>16,525</td> <td>1,128</td> <td>11,181</td> <td>15,300</td> <td>1,440</td> </tr> <tr> <td>交付合計（千円）</td> <td colspan="3">29,919</td> <td colspan="3">28,584</td> <td colspan="3">27,921</td> </tr> <tr> <td>最大出力合計（kW）</td> <td>904.01</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>758.41</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>805.32</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>年間CO2削減効果（t-CO2/年）</td> <td>493.20</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>379.49</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>402.96</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※年間CO2削減効果については、各年度のCO2排出係数により算出 当該事業の実施により、上記のとおり二酸化炭素排出抑制及び市民の環境意識の高揚が図られた。</p>							種別	R2			R3			R4			太陽光	蓄電池	HEMS	太陽光	蓄電池	HEMS	太陽光	蓄電池	HEMS	予算額（千円）	30,000			28,584			28,000			件数（件）	165	159	47	143	164	39	143	153	48	件数合計（件）	371			346			344			交付金額（千円）	12,642	15,867	1,410	10,931	16,525	1,128	11,181	15,300	1,440	交付合計（千円）	29,919			28,584			27,921			最大出力合計（kW）	904.01	-	-	758.41	-	-	805.32	-	-	年間CO2削減効果（t-CO2/年）	493.20	-	-	379.49	-	-	402.96	-	-
種別	R2			R3			R4																																																																																									
	太陽光	蓄電池	HEMS	太陽光	蓄電池	HEMS	太陽光	蓄電池	HEMS																																																																																							
予算額（千円）	30,000			28,584			28,000																																																																																									
件数（件）	165	159	47	143	164	39	143	153	48																																																																																							
件数合計（件）	371			346			344																																																																																									
交付金額（千円）	12,642	15,867	1,410	10,931	16,525	1,128	11,181	15,300	1,440																																																																																							
交付合計（千円）	29,919			28,584			27,921																																																																																									
最大出力合計（kW）	904.01	-	-	758.41	-	-	805.32	-	-																																																																																							
年間CO2削減効果（t-CO2/年）	493.20	-	-	379.49	-	-	402.96	-	-																																																																																							
成果に係る評価	令和4年度の申請件数の合計は344件で、年間の二酸化炭素排出量の削減効果は、年間で約403トンとなった。国では2050年度までに温室効果ガスの排出量を全体として実質ゼロにするカーボンニュートラルを宣言しており、本市でも脱炭素社会の実現に向けて、再生可能エネルギーなどの取組みをさらに推進していく必要がある。FIT制度の電力買取価格の下落や卒FITと呼ばれるFIT制度の期間満了を機に、消費者意識が売電から自家消費へと変化してきており、今後、蓄電池の申請件数は増加傾向に転じるものと考えられる。また、太陽光発電設備においても、電気料金の高騰や環境保全意識の向上から、増加傾向に転じていくものと推測される。市場動向や社会情勢を踏まえた補助内容とすることでより多くの補助申請への対応を図り、着実に二酸化炭素排出量を削減するため、今後も事業を継続する必要がある。																																																																																															
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																															
予算額	28,000,000	決算額	決算額の財源内訳																																																																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																										
		27,921,000				20,000,000	7,921,000																																																																																									

予算科目	4 款	衛生費	事業名	環境放射線対策事業																																
	1 項	保健衛生費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																															
	4 目	環境政策費		第1節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実																															
	事業	環境放射線対策事業（東日本大震災関係分）		(2)	生活環境を保全する																															
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P27																																
目的及び事業内容	東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う放射線に対する市民の不安払拭及び風評被害の防止を目的としており、宮城県から無償貸与されている検査機器2台により、住民持ち込み（自家消費）食品等の放射性物質簡易検査を実施している。また、市民が身近な生活環境等の空間放射線量率を把握することができるよう、簡易空間放射線量測定器の無料貸出を実施している。																																			
取組実績	東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射線に対する市民の関心・不安に対応するため、住民持ち込み（自家消費）食品等の放射性物質簡易検査及び簡易空間放射線量測定器の無料貸出を実施した。																																			
成果	<p>令和4年度は、環境放射線対策事業における住民持ち込み食品等の検査及び測定器の貸出の実施により、利用者の放射線に対する不安が払拭された。</p> <p>1 住民持ち込み（自家消費）食品等の検査結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定件数</td> <td>7件</td> <td>5件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>基準超過</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 簡易空間放射線測定器の貸出実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>7件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 測定結果の公表実績 毎月市ホームページで実績を公表した。</p>						区分	H30	R1	R2	R3	R4	測定件数	7件	5件	2件	0件	2件	基準超過	0件	0件	0件	0件	0件	区分	H30	R1	R2	R3	R4	貸出件数	7件	1件	0件	0件	2件
区分	H30	R1	R2	R3	R4																															
測定件数	7件	5件	2件	0件	2件																															
基準超過	0件	0件	0件	0件	0件																															
区分	H30	R1	R2	R3	R4																															
貸出件数	7件	1件	0件	0件	2件																															
成果に係る評価	住民持ち込み（自家消費）食品等の簡易検査は震災からの時間経過とともに減少し、簡易空間放射線量測定器の貸出についても近年は一桁台で推移している。また、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う放射線に対する市民の不安は払拭されつつあるが、今後、海洋放出が予定されている処理水の問題や廃炉作業等もあることから、当該事業については継続する必要がある。																																			
予算の執行状況	(単位：円)																																			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	2,756,000	2,686,921				2,686,921																														

予算科目	4 款	衛生費	事業名	診療所運営事業																																					
	1 項	保健衛生費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																				
	7 目	診療所費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																				
	事業	田代診療所費、雄勝診療所費、橋浦診療所費、寄磯診療所費、雄勝歯科診療所費		(2)	地域医療体制を充実させる																																				
担当部課	保健福祉部健康推進課	実施計画掲載ページ		P57																																					
目的及び事業内容	住民が健康で豊かな生活を過ごせるよう地域医療を支える診療所を運営し、地域の実情に対応した診療等を実施する。																																								
取組実績	田代、北上、牡鹿、雄勝地区において以下のとおり診療所を運営し、診療を実施した。																																								
成果	1 診療時間・診療科目																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>診療時間</th> <th>診療科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田代診療所</td> <td>月曜日：午後2時から午後5時 火曜日：午前8時から正午、午後1時から午後1時30分</td> <td>内科</td> </tr> <tr> <td>橋浦診療所</td> <td>月曜日から金曜日 午前9時から正午、午後1時30分から午後5時</td> <td>内科・小児科</td> </tr> <tr> <td>寄磯診療所</td> <td>月曜日、金曜日 午前10時から正午、午後1時から午後3時</td> <td>内科・外科</td> </tr> <tr> <td>雄勝診療所</td> <td>月曜日、水曜日、金曜日 午前9時から正午、午後1時から午後4時</td> <td>内科・外科 整形外科</td> </tr> <tr> <td>雄勝歯科診療所</td> <td>月曜日から金曜日 午前9時から正午、午後1時から午後4時</td> <td>歯科</td> </tr> </tbody> </table>					区分	診療時間	診療科目	田代診療所	月曜日：午後2時から午後5時 火曜日：午前8時から正午、午後1時から午後1時30分	内科	橋浦診療所	月曜日から金曜日 午前9時から正午、午後1時30分から午後5時	内科・小児科	寄磯診療所	月曜日、金曜日 午前10時から正午、午後1時から午後3時	内科・外科	雄勝診療所	月曜日、水曜日、金曜日 午前9時から正午、午後1時から午後4時	内科・外科 整形外科	雄勝歯科診療所	月曜日から金曜日 午前9時から正午、午後1時から午後4時	歯科																		
区分	診療時間	診療科目																																							
田代診療所	月曜日：午後2時から午後5時 火曜日：午前8時から正午、午後1時から午後1時30分	内科																																							
橋浦診療所	月曜日から金曜日 午前9時から正午、午後1時30分から午後5時	内科・小児科																																							
寄磯診療所	月曜日、金曜日 午前10時から正午、午後1時から午後3時	内科・外科																																							
雄勝診療所	月曜日、水曜日、金曜日 午前9時から正午、午後1時から午後4時	内科・外科 整形外科																																							
雄勝歯科診療所	月曜日から金曜日 午前9時から正午、午後1時から午後4時	歯科																																							
成果	<p>診療所にて以下のとおり診療を実施した結果、健康で豊かな生活を過ごすための医療提供体制の構築が図られた。</p> <p>1 診療実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>診療日数</th> <th>延べ診療者数</th> <th>1日あたり診療者数</th> <th>診療報酬収入</th> <th>各種健診等その他の収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田代診療所</td> <td>96日</td> <td>628人</td> <td>6.5人</td> <td>4,411,888円</td> <td>370,928円</td> </tr> <tr> <td>橋浦診療所</td> <td>238日</td> <td>4,853人</td> <td>20.4人</td> <td>22,488,973円</td> <td>7,530,247円</td> </tr> <tr> <td>寄磯診療所</td> <td>105日</td> <td>742人</td> <td>7.1人</td> <td>5,994,810円</td> <td>1,097,932円</td> </tr> <tr> <td>雄勝診療所</td> <td>141日</td> <td>2,973人</td> <td>21.1人</td> <td>16,176,396円</td> <td>6,522,895円</td> </tr> <tr> <td>雄勝歯科診療所</td> <td>204日</td> <td>1,661人</td> <td>8.1人</td> <td>12,397,060円</td> <td>1,017,821円</td> </tr> </tbody> </table>					区分	診療日数	延べ診療者数	1日あたり診療者数	診療報酬収入	各種健診等その他の収入	田代診療所	96日	628人	6.5人	4,411,888円	370,928円	橋浦診療所	238日	4,853人	20.4人	22,488,973円	7,530,247円	寄磯診療所	105日	742人	7.1人	5,994,810円	1,097,932円	雄勝診療所	141日	2,973人	21.1人	16,176,396円	6,522,895円	雄勝歯科診療所	204日	1,661人	8.1人	12,397,060円	1,017,821円
区分	診療日数	延べ診療者数	1日あたり診療者数	診療報酬収入	各種健診等その他の収入																																				
田代診療所	96日	628人	6.5人	4,411,888円	370,928円																																				
橋浦診療所	238日	4,853人	20.4人	22,488,973円	7,530,247円																																				
寄磯診療所	105日	742人	7.1人	5,994,810円	1,097,932円																																				
雄勝診療所	141日	2,973人	21.1人	16,176,396円	6,522,895円																																				
雄勝歯科診療所	204日	1,661人	8.1人	12,397,060円	1,017,821円																																				
成果に係る評価	地域の医療不安の解消及び健康増進のため各地区診療所の医療機関としての役割は大きく、今後も持続可能な医療提供体制の構築を図るため、当事業を継続する必要がある。																																								
予算の執行状況	(単位：円)																																								
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	113,976,000	102,286,514	30,152,000		72,134,514																																				

予算科目	4 款	衛生費	事業名	夜間急患センター運営事業																																																																
	1 項	保健衛生費	総合計画	第 章																																																																
	7 目	診療所費		第 節																																																																
	事業	夜間急患センター費		()																																																																
担当部課	保健福祉部夜間急患センター	実施計画掲載ページ																																																																		
目的及び事業内容	<p>夜間及び休日における一次救急医療を実施することにより、診療時間の空白をなくし、地域住民が安心して生活できる環境を整備、提供する。</p> <p>1 石巻赤十字病院との病診連携を密に行い、夜間・休日救急医療の機能分担を図ることにより、石巻・登米・気仙沼医療圏のほか、近隣医療圏等広範囲を対象とした地域医療に貢献する。</p> <p>2 地元医師会、東北大学病院、石巻赤十字病院等との連携・協力により、夜間の内科・外科・小児科の診療を行うとともに、日・祝日の外科休日診療（昼間）、小児科休日当番（昼間）を実施する。</p>																																																																			
取組実績	1 診療科目及び診療時間																																																																			
	<table border="1"> <tr> <th>診療科目</th> <th>日</th> <th>月～金曜日</th> <th>土曜日</th> <th>日曜日・祝日</th> <th>年末年始 (12/29～1/3)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">内科</td> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">午後6時から翌朝7時まで</td> <td>午後6時から 翌朝6時まで</td> <td rowspan="2">午後6時から 翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">外科</td> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>休日診療</td> <td></td> <td colspan="3">—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小児科</td> <td rowspan="2"></td> <td>午後7時から 午後10時まで</td> <td>午後6時から 翌朝7時まで</td> <td>午後6時から 翌朝6時まで</td> <td>午後6時から 翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>休日当番</td> <td colspan="3">—</td> <td>午前9時から午後5時まで</td> </tr> </table> <p>2 診療体制 医師：常勤医師2名（所長・副所長）のほか、地元医師会・東北大学病院・石巻赤十字病院等からの派遣（非常勤）医師 看護師：19名 診療放射線技師：4名 受付事務員：※業務委託</p>							診療科目	日	月～金曜日	土曜日	日曜日・祝日	年末年始 (12/29～1/3)	内科		午後6時から翌朝7時まで			午後6時から 翌朝6時まで	午後6時から 翌朝7時まで	外科		午後6時から翌朝7時まで			休日診療		—			—	小児科		午後7時から 午後10時まで	午後6時から 翌朝7時まで	午後6時から 翌朝6時まで	午後6時から 翌朝7時まで	休日当番	—			午前9時から午後5時まで																										
診療科目	日	月～金曜日	土曜日	日曜日・祝日	年末年始 (12/29～1/3)																																																															
内科		午後6時から翌朝7時まで			午後6時から 翌朝6時まで	午後6時から 翌朝7時まで																																																														
		外科		午後6時から翌朝7時まで																																																																
休日診療				—			—																																																													
小児科		午後7時から 午後10時まで	午後6時から 翌朝7時まで	午後6時から 翌朝6時まで	午後6時から 翌朝7時まで																																																															
		休日当番	—			午前9時から午後5時まで																																																														
成果	<p>夜間の内科・外科・小児科診療に加え、外科休日診療（昼間）及び小児科休日当番を実施するとともに、隣接の石巻赤十字病院と連携し、夜間及び休日における一次救急医療体制を整備することで、地域住民の急病に対する不安を解消し、市民生活の安定に寄与した。</p>																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">夜間診療</td> <td>診療日数</td> <td>365日</td> <td>365日</td> <td>365日</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">延べ患者数</td> <td>内科</td> <td>1,973人</td> <td>2,144人</td> <td>2,579人</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>1,883人</td> <td>1,811人</td> <td>1,815人</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>1,837人</td> <td>2,514人</td> <td>3,001人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,693人</td> <td>6,469人</td> <td>7,395人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">休日診療</td> <td>診療日数</td> <td>65日</td> <td>65日</td> <td>65日</td> </tr> <tr> <td>延べ患者数</td> <td>外科</td> <td>724人</td> <td>789人</td> <td>668人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">休日当番</td> <td>診療日数</td> <td>47日</td> <td>62日</td> <td>66日</td> </tr> <tr> <td>延べ患者数</td> <td>小児科</td> <td>701人</td> <td>1,360人</td> <td>1,739人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">延べ患者数 合計</td> <td>7,118人</td> <td>8,618人</td> <td>9,802人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">診療報酬収入額</td> <td>58,157,566円</td> <td>78,315,367円</td> <td>91,025,317円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">患者一人当たりの診療費</td> <td>8,170円</td> <td>9,087円</td> <td>9,286円</td> </tr> </tbody> </table>							区分		R2	R3	R4	夜間診療	診療日数	365日	365日	365日	延べ患者数	内科	1,973人	2,144人	2,579人	外科	1,883人	1,811人	1,815人	小児科	1,837人	2,514人	3,001人	計	5,693人	6,469人	7,395人	休日診療	診療日数	65日	65日	65日	延べ患者数	外科	724人	789人	668人	休日当番	診療日数	47日	62日	66日	延べ患者数	小児科	701人	1,360人	1,739人	延べ患者数 合計		7,118人	8,618人	9,802人	診療報酬収入額		58,157,566円	78,315,367円	91,025,317円	患者一人当たりの診療費		8,170円	9,087円
区分		R2	R3	R4																																																																
夜間診療	診療日数	365日	365日	365日																																																																
	延べ患者数	内科	1,973人	2,144人	2,579人																																																															
		外科	1,883人	1,811人	1,815人																																																															
		小児科	1,837人	2,514人	3,001人																																																															
計	5,693人	6,469人	7,395人																																																																	
休日診療	診療日数	65日	65日	65日																																																																
	延べ患者数	外科	724人	789人	668人																																																															
休日当番	診療日数	47日	62日	66日																																																																
	延べ患者数	小児科	701人	1,360人	1,739人																																																															
延べ患者数 合計		7,118人	8,618人	9,802人																																																																
診療報酬収入額		58,157,566円	78,315,367円	91,025,317円																																																																
患者一人当たりの診療費		8,170円	9,087円	9,286円																																																																
成果に係る評価	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大以降、受診控えが影響し、令和2年度の受診患者数は7,118人であったが、令和3年度が8,618人、令和4年度が9,802人と増加傾向にあり、加えて、新型コロナウイルス感染症への対応として抗原定性検査を実施したことにより、診療報酬収入額も増加している。</p> <p>また、石巻赤十字病院との病診連携による小児科の診療支援や重症患者の紹介など、救急医療の機能分担も図ることができた。</p> <p>今後も、地元医師会、東北大学病院、石巻赤十字病院等の関係機関と連携を図りながら、夜間及び休日における一次救急医療機関としての機能を担い、地域住民及び地域医療に貢献していく。</p>																																																																			
(単位：円)																																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																														
	187,815,000	179,997,029	352,000		179,645,029																																																															

予算科目	4 款	衛生費	事業名	生ごみ減量容器購入費補助事業																
	2 項	清掃費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち															
	1 目	清掃総務費		第 2 節	持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進															
	事業	ごみ減量化対策費		(1)	ごみ減量化を推進する															
担当部課	市民生活部廃棄物対策課	実施計画掲載ページ P28																		
目的及び事業内容	<p>生ごみの減量容器購入者に対して補助金を交付し、家庭から排出される生ごみの減量又は堆肥化等による有効活用を図り、市民の減量化・資源化に対する意識の高揚を図る。</p>																			
取組実績	<p>市報（年1回掲載）、ホームページ（随時公開）、出前講座の他、各種団体等へ事業の周知を図った。</p>																			
	<p>1 生ごみ減量容器購入補助事業 補助金額 185,540 円</p> <p>※出前講座等実績</p> <table border="1"> <tr> <td>R2</td> <td>3団体</td> <td>64名</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>7団体</td> <td>160名</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>15団体</td> <td>438名</td> </tr> </table>						R2	3団体	64名	R3	7団体	160名	R4	15団体	438名					
R2	3団体	64名																		
R3	7団体	160名																		
R4	15団体	438名																		
成果	<p>資源の有効利用及びごみ減量を促進し、環境意識の高揚が図られた。</p>																			
	<p>1 生ごみ減量容器補助件数及び推計生ごみ処理量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>補助基数</th> <th>推計年間生ごみ処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンポスト</td> <td>16基</td> <td>4,080 k g</td> </tr> <tr> <td>EM発酵容器</td> <td>2基</td> <td>510 k g</td> </tr> <tr> <td>電気式生ごみ処理機</td> <td>7基</td> <td>1,785 k g</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25基</td> <td>6,375 k g</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量	コンポスト	16基	4,080 k g	EM発酵容器	2基	510 k g	電気式生ごみ処理機	7基	1,785 k g	計	25基
区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量																		
コンポスト	16基	4,080 k g																		
EM発酵容器	2基	510 k g																		
電気式生ごみ処理機	7基	1,785 k g																		
計	25基	6,375 k g																		
成果に係る評価	<p>ごみの減量化を推進するためには、燃やせるごみとして排出される「生ごみ」の水切り啓発と併せ、生ごみ減量容器購入に対する補助事業を実施し、家庭での生ごみ排出量の削減を継続的に実施することで、市全体の生ごみ減量への効果が期待できる。</p>																			
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	190,000	185,540				185,540														

予算科目	4 款	衛生費	事業名	再生資源集団回収報奨金交付事業																																				
	2 項	清掃費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																																			
	1 目	清掃総務費		第 2 節	持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進																																			
	事業	ごみ減量化対策費		(2)	再資源化を推進する																																			
担当部課	市民生活部廃棄物対策課		実施計画掲載ページ	P 29																																				
目的及び事業内容	再生資源集団回収を実施した団体及び回収業者に対して報奨金を交付し、資源の有効活用によるごみ減量及び資源化に対する意識高揚を図り、循環型社会形成を促進する。																																							
取組実績	市報（年1回掲載）、ホームページ（随時公開）、出前講座の他、各種団体等へ事業の周知を図った。 1 再生資源集団回収報奨金交付事業 報奨金交付額 881,824 円 ※出前講座等実績 R2 3団体 64名 R3 7団体 160名 R4 15団体 438名																																							
成果	資源の有効利用及びごみ減量を促進し、環境意識の高揚が図られた。 1 再生資源集団回収実施団体数等及び資源回収量 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>実施団体</th> <th>団体数</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>子供会育成会</td><td>15団体</td><td>34回</td></tr> <tr><td>老人クラブ</td><td>1団体</td><td>2回</td></tr> <tr><td>婦人会（部）</td><td>1団体</td><td>2回</td></tr> <tr><td>町内会</td><td>21団体</td><td>103回</td></tr> <tr><td>P T A</td><td>9団体</td><td>22回</td></tr> <tr><td>保育所</td><td>8団体</td><td>51回</td></tr> <tr><td>その他</td><td>3団体</td><td>10回</td></tr> <tr><td>計</td><td>58団体</td><td>224回</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>紙類</th> <th>金属</th> <th>びん類</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>207,847 k g</td> <td>9,822 k g</td> <td>2,787 k g</td> <td>220,456 k g</td> </tr> </tbody> </table>					実施団体	団体数	実施回数	子供会育成会	15団体	34回	老人クラブ	1団体	2回	婦人会（部）	1団体	2回	町内会	21団体	103回	P T A	9団体	22回	保育所	8団体	51回	その他	3団体	10回	計	58団体	224回	紙類	金属	びん類	合計	207,847 k g	9,822 k g	2,787 k g	220,456 k g
実施団体	団体数	実施回数																																						
子供会育成会	15団体	34回																																						
老人クラブ	1団体	2回																																						
婦人会（部）	1団体	2回																																						
町内会	21団体	103回																																						
P T A	9団体	22回																																						
保育所	8団体	51回																																						
その他	3団体	10回																																						
計	58団体	224回																																						
紙類	金属	びん類	合計																																					
207,847 k g	9,822 k g	2,787 k g	220,456 k g																																					
成果に係る評価	再生資源集団回収については、リサイクル率の向上とごみの減量及び資源化に対する市民の意識高揚が図られる事業となっており、引き続き、ホームページや出前講座などで制度の周知を図り、実施団体数の増加を図っていく。																																							
予算の執行状況	(単位：円)																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
	1,123,000	881,824				881,824																																		

予算科目	4 款	衛生費	事業名	合併処理浄化槽設置補助事業																
	2 項	清掃費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち															
	1 目	清掃総務費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進															
	事業	合併処理浄化槽設置補助事業費		(7)	下水道等の整備を推進する															
担当部課	建設部下水道管理課		実施計画掲載ページ	P 36																
目的及び事業内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置を行う方に対し、設置費用の一部を予算の範囲内において補助することにより、浄化槽の整備促進を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。 (補助対象となる浄化槽：国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽)																			
取組実績	合併処理浄化槽設置補助の実施 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>46基</td> <td>21基</td> <td>3基</td> <td>70基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>15,272,000円</td> <td>8,694,000円</td> <td>1,644,000円</td> <td>25,610,000円</td> </tr> </tbody> </table> ※ 人槽別補助金額： 5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円					区分	5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	46基	21基	3基	70基	補助金額	15,272,000円	8,694,000円	1,644,000円	25,610,000円
区分	5人槽	7人槽	10人槽	計																
設置基数	46基	21基	3基	70基																
補助金額	15,272,000円	8,694,000円	1,644,000円	25,610,000円																
成果	事業の継続実施により、公衆衛生環境の改善が図られた。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助設置基数</td> <td>79基</td> <td>63基</td> <td>70基</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	R2	R3	R4	補助設置基数	79基	63基	70基							
主な指標項目	R2	R3	R4																	
補助設置基数	79基	63基	70基																	
成果に係る評価	合併処理浄化槽は、し尿と併せて雑排水を処理し、下水道等の集合処理施設以外に放流するための設備であり、河川、海域等の公共用水域の水質汚濁の防止に寄与するものである。 本事業は、毎年度、需要状況に応じ、実績の増減が生じるが、需要は常に存在することから、継続して事業を実施し、引き続き公共用水域の水質汚濁の防止に努める。																			
予算の執行状況	(単位：円)																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	26,684,000	25,610,000	4,215,000			21,395,000														

予算科目	4 款	衛生費	事業名	ごみ集積所設置支援事業			
	2 項	清掃費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち		
	1 目	清掃総務費		第2節	持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進		
	事業	清掃総務関係費		(1)	ごみ減量化を推進する		
担当部課	市民生活部廃棄物対策課			実施計画掲載ページ	P28		
目的及び事業内容							
ごみ集積所の周辺環境の美化及び良好な生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、町内会等がごみの飛散防止対策を講じたごみ集積所を設置する場合に、設置に要する費用の一部を助成し、良好な生活環境の確保を図る。							
ホームページ（随時公開）、出前講座の他、各種団体等へ事業の周知を図った。							
取組実績	1 ごみ集積ボックス等設置事業費実績						
	補助金額 1,898,000 円						
	区分	交付件数	交付額	※事業費の1/2または、上限85,000円			
	ボックス	21件	1,477,000 円	※事業費の1/2または、上限28,000円			
折畳み	17件	421,000 円					
計	38件	1,898,000 円					
※出前講座等実績							
R2	3団体	64名					
R3	7団体	160名					
R4	15団体	438名					
ごみの飛散防止対策を講じた集積ボックスの普及が図られた。							
成果	本 庁						
	区分	石巻	渡波	稲井	荻浜	蛇田	小計
	ボックス	11 件	1 件	1 件	0 件	3 件	16 件
	折畳み	17 件	0 件	0 件	0 件	0 件	17 件
総合支所						合計	
区分	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	小計
ボックス	1 件	0 件	1 件	1 件	2 件	0 件	5 件
折畳み	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
							38 件
町内会等において、既存のごみ集積所を新たなごみ集積ボックスに更新する必要があるが、設置場所の確保が難しく、設置件数及び普及率が伸びなかった。ごみ集積所の設置場所の確保が難しいことが依然として課題であり、公共用地への設置については、町内会からの相談に応じ、当課が間に入り、市や県などの担当部署と調整を図った。次年度以降も、公共用地への設置については、関係部署に当課から協力を求めつつ、町内会等への設置要望調査を実施する等、市民の良好な生活環境を維持するため、ごみの飛散防止対策を講じた集積ボックスの普及に向けた周知及び支援を継続していく。							
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	2,700,000	1,898,000				1,898,000	

予算科目	4 款	衛生費	事業名	ごみ収集及び資源化事業			
	2 項	清掃費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち		
	2 目	ごみ処理費		第2節	持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進		
	事業	清掃業務関係費		(2)	再資源化を推進する		
担当部課	市民生活部廃棄物対策課			実施計画掲載ページ	P29		
目的及び事業内容							
3R（Reduce【リデュース：排出抑制】、Reuse【リユース：再利用】、Recycle【リサイクル：再資源化】）の推進を図る循環型社会形成推進基本法及び資源有効利用促進法に基づき、一般家庭から排出されるごみを分別収集するとともに、中間処理を行い再資源化する。							
取組実績	1 6分類19品目分別収集の実施						
	家庭系のごみは、以下の6分類、19品目分別により収集を行った。						
	収集対象	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	粗大ごみ	有害ごみ	使用済小型家電
	収集回数	2回/週	1回/月	2回/月	1回/月	1回/月	随時
収集方式	ステーション収集	ステーション収集	ステーション収集	有料戸別収集	ステーション収集	拠点回収	
※19品目とは、上記6分類のうち、資源物を14品目、その他5分類を5品目としているもの。							
2 中間処理の実施							
リサイクルが可能なものについては資源化し、循環型社会の形成を推進した。							
処理施設	雄勝一般廃棄物処理場	河南資源回収センター	牡鹿クリーンセンター	民間処理施設			
処理対象	ガラス類、その他	ガラス類、その他	ガラス類、その他	ガラス類、金属類、ペットボトル、小型家電、その他			
一般家庭ごみ全量を収集するとともに、リサイクル可能なものについては資源化し適正処理した。【R4年度実績】							
成果	1-1 収集実績		2-1 資源化実績				
	区分	収集量	区分	資源化量	区分	資源化量	
	燃やせるごみ	30,769t	新聞	940t	ガラス類	生びん	70t
	燃やせないごみ	1,066t	雑誌	408t		無色透明びん	345t
	資源物	4,955t	ダンボール	745t		茶色びん	395t
	粗大ごみ	249t	牛乳パック	2t		その他色びん	164t
	有害ごみ	18t	雑がみ	213t		計	974t
	計	37,057t	計	2,308t		ペットボトル	432t
	1-2 施設直接搬入		2-2 資源化実績（その他）				
	区分	収集量	区分	資源化量	注）集団資源回収分（220t）除く。		
可燃性ごみ	13,030t	使用済小型家電	7t				
不燃性ごみ・資源物	2,788t	焼却施設資源回収	147t				
計	15,818t	合計	154t				
廃棄物処理法において、一般廃棄物の処理責任は市町村にあると定められているため、市民生活から生じたごみの全量を収集するとともに、収集後の廃棄物については、中間処理を行い再資源化に努め、適正処理しており、今後も引き続き体制を維持していく。人口の減少に伴いごみ収集量も減少傾向であるが、燃やせるごみの中にも含まれるプラスチックごみの資源化に向け、多角的な観点から処理スキームについて検討を進めており、今後「プラスチック」は貴重な資源であることを周知し、市民の分別意識向上、分別徹底による排出と適正な中間処理を実施し、循環型社会の形成に貢献する。							
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	776,957,884	771,925,688			36,591,373	735,334,315	

予算科目	4 款	衛生費	事業名	旧ごみ処理施設解体等事業			
	2 項	清掃費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち		
	2 目	ごみ処理費		第2節	持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進		
	事業	焼却施設関係費		(1)	ごみ減量化を推進する		
担当部課	市民生活部廃棄物対策課		実施計画掲載ページ	P28			
目的及び事業内容	廃止し未解体となっている焼却施設等について、周辺環境に悪影響を及ぼすことがないように計画的に解体撤去する。 ・雄勝クリーンセンター解体工事（R4年度～R6年度） ・牡鹿クリーンセンター解体工事（R6年度～R8年度） ・網地島焼却施設解体工事（R6年度～R7年度）						
取組実績	旧ごみ処理施設の解体について、下記の事業を実施した。 ・雄勝クリーンセンター解体工事設計業務委託 12,100,000円						
成果	年次計画に従い、上記業務を実施し、事業の進捗を図った。 引き続き、廃止した施設を解体し、適正な施設管理を図る。						
成果に係る評価	廃止した雄勝クリーンセンターの解体工事設計業務が完了し、今後も計画的に事業を進める。 なお、解体後の跡地利用は、各総合支所と連携し、地元の要望等を踏まえて検討していく。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	12,100,000	12,100,000				12,100,000	

予算科目	4 款	衛生費	事業名	一般廃棄物最終処分場整備事業〔復興基金〕																																																													
	2 項	清掃費	総合計画	第2章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																																																												
	4 目	廃棄物処理施設建設費		第2節	持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進																																																												
	事業	一般廃棄物最終処分場建設事業費		(1)	ごみ減量化を推進する																																																												
担当部課	市民生活部廃棄物対策課		実施計画掲載ページ	P29																																																													
目的及び事業内容	現行の一般廃棄物最終処分場の埋立満了を見据え、地域の清潔保持、生活環境保全及び公衆衛生の向上を図るため、新たな最終処分場を整備する。 ・計画期間：H30年度～R5年度 ・整備計画地：南境字大衛山地区内																																																																
取組実績	新たな最終処分場の整備について、下記の事業を実施した。 1 埋立地建設工事 (1) 立木伐採が完了した。 (2) 埋立地（遮水シート、漏水検知システム、浸出水集水ピット）が完了した。 (3) 管理道路及び防災調整池を施工中。 2 浸出水処理施設等建設工事 (1) 調整槽及び浸出水処理施設地下水槽の施工が完了した。 (2) 浸出水処理施設地上部建築工事については各部仕上げや清掃を施工中。 (3) 浸出水処理施設の機械設備、電気設備については施工中。																																																																
成果	年次計画に従い、上記建設工事を実施し、事業の進捗を図った。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">工程</th> <th colspan="2">工事進捗率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">R2</td> <td>埋立地</td> <td>13%</td> <td>6%</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>浸出水処理施設等</td> <td>9%</td> <td>9%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>12%</td> <td>7%</td> <td>58%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">R3</td> <td>埋立地</td> <td>92%</td> <td>42%</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>浸出水処理施設等</td> <td>83%</td> <td>31%</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>90%</td> <td>40%</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">R4</td> <td>埋立地</td> <td>100%</td> <td>92%</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>浸出水処理施設等</td> <td>100%</td> <td>83%</td> <td>83%</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>100%</td> <td>90%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">R5</td> <td>埋立地</td> <td>100%</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>浸出水処理施設等</td> <td>100%</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>100%</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>						年度	工程	工事進捗率		達成率	目標	実績	R2	埋立地	13%	6%	46%	浸出水処理施設等	9%	9%	100%	全体	12%	7%	58%	R3	埋立地	92%	42%	46%	浸出水処理施設等	83%	31%	37%	全体	90%	40%	44%	R4	埋立地	100%	92%	92%	浸出水処理施設等	100%	83%	83%	全体	100%	90%	90%	R5	埋立地	100%	-	-	浸出水処理施設等	100%	-	-	全体	100%	-	-
年度	工程	工事進捗率		達成率																																																													
		目標	実績																																																														
R2	埋立地	13%	6%	46%																																																													
	浸出水処理施設等	9%	9%	100%																																																													
	全体	12%	7%	58%																																																													
R3	埋立地	92%	42%	46%																																																													
	浸出水処理施設等	83%	31%	37%																																																													
	全体	90%	40%	44%																																																													
R4	埋立地	100%	92%	92%																																																													
	浸出水処理施設等	100%	83%	83%																																																													
	全体	100%	90%	90%																																																													
R5	埋立地	100%	-	-																																																													
	浸出水処理施設等	100%	-	-																																																													
	全体	100%	-	-																																																													
成果に係る評価	令和2年度から本整備事業を着手していたが、新型コロナウイルス感染症の影響等により資材の調達に時間を要したことから、工事に遅延が生じたため、令和4年度建設工事の一部を令和5年度へ繰り越すこととなった。 そのため、工程に大きく影響する工種に作業員を多く配置するなど、遅れを取り戻しながら工事の加速化を図り、早期に完成に向けて取り組んで行く。																																																																
(単位：円)																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																											
	2,745,808,000	2,745,315,734	881,766,000	94,300,000	93,745,000	1,675,504,734																																																											

予算科目	4 款	衛生費	事業名	上水道対策事業			
	3 項	上水道費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち		
	1 目	上水道対策費		第 1 節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実		
	事業	上水道対策費		(2)	生活環境を保全する		
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P27			
目的及び事業内容		石巻地方広域水道企業団が行う上水道の整備及び管理に対し、法令等に基づき負担金を支出し、同企業団の経営を安定化・健全化するとともに、市民に安全・安心な飲料水を供給する。					
取組実績		構成市（石巻市・東松島市）と企業団で締結した協定書及び総務省が定める地方公営企業繰出基準に基づき負担金を支出した。					
成果		<p>令和4年度は、上水道対策事業における負担金を支出したことにより、市民に安全・安心な飲料水が供給された。</p> <p>【負担金額合計：286,016,221円】</p> <p>1 上水道未給水区水道施設整備統合経費負担金（H12～R11 30年間 全額石巻市） 【負担金額：175,696,026円】</p> <p>2 南境地区配水整備経費負担金（H12～R11 30年間 石巻市65％・企業団35％） 【負担金額：29,815,703円】</p> <p>3 企業団職員児童手当負担金（石巻市81.10％・東松島市18.90％） 【負担金額：3,492,166円】</p> <p>4 簡易水道施設整備事業費負担金（R27年度まで 石巻市81.10％・東松島市18.90％） 【負担金額：16,973,851円】</p> <p>5 簡易水道事業承継に係る債権償還に係る負担金（H17～R16 30年間 石巻市100％） 【負担金額：23,853,928円】</p> <p>6 企業団職員基礎年金拠出金公的負担経費負担金（石巻市81.10％・東松島市18.90％） 【負担金額：24,797,709円】</p> <p>7 生活基盤施設耐震化事業負担金（R3～R6 石巻市78.94％・東松島市21.06％） 【負担金額：11,386,838円】※上水道施設整備事業債</p>					
成果に係る評価		市民に安全で安心な飲料水を安定供給するため、今後も継続して負担金を交付する必要がある。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	288,166,000	286,016,221		11,300,000		274,716,221	

予算科目	4 款	衛生費	事業名	上水道対策事業（東日本大震災関係費分）			
	3 項	上水道費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち		
	1 目	上水道対策費		第 1 節	豊かな自然環境の保全・生活環境の充実		
	事業	上水道対策費（東日本大震災関係費分）		(2)	生活環境を保全する		
担当部課	市民生活部環境課	実施計画掲載ページ		P27			
目的及び事業内容		石巻地方広域水道企業団が行う、東日本大震災により被災した上水道施設の復旧に要する経費を法令等に基づき負担金として支出し、同企業団の経営を安定化・健全化するとともに、市民に安全・安心な飲料水を供給する。					
取組実績		構成市（石巻市・東松島市）と企業団で締結した協定書及び総務省が定める地方公営企業繰出基準に基づき負担金を支出した。					
成果		<p>令和4年度は、石巻地方広域水道企業団に対し、負担金を支出することにより、市民に安全・安心な飲料水が供給された。</p> <p>1 負担割合：石巻市80.11％・東松島市19.89％（広域水道企業団規約14条）</p> <p>【負担金額合計：479,728,428円】</p> <p>(1) 東日本大震災に係る災害復旧事業負担金 【負担金：470,421,000円】</p> <p>(2) 人的派遣支援経費分負担金 【負担金：8,316,373円】</p> <p>(3) メンタルヘルスに要する経費分負担金 【負担金：991,055円】</p>					
成果に係る評価		負担金を交付することで、東日本大震災により被災した水道施設を復旧し、市民に安全・安心な飲料水を供給することができた。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	480,658,000	479,728,428				479,728,428	